鳥取家畜保健衛生所検査棟増築工事(電気設備)

図面リ

図面番号	図 面 名 称	SCALE		面番号	図 面 名 称	SCALE
E-01	表紙・図面リスト		E	-12	【増築】幹線・動力・コンセント設備 配線図	S=1/50
E-02	電気設備工事特記仕様書(1)		E	5-13	【増築】電灯設備 配線図	S=1/50
E-03	電気設備工事特記仕様書(2)		E	E-14	【増築】コンセント設備 配線図	S=1/50
E-04	配置図・附近見取図	S=1/300	E	E-15	拡声設備 機器参考姿図・システムブロック図・火災報知設備 系統図	
E-05	構内配電・通信線路(改修後)	S=1/200	E	E-16	【増築】構内交換・構内情報通信網・拡声設備 配線図	S=1/50
E-06	構内配電・通信線路(改修前)	S=1/200	E	E-17	【増築】火災報知設備 配線図	S=1/50
E-07	受変電設備 単線結線・姿図(参考)・幹線系統図	S=1/30	E	E-18	【改修】幹線・電灯・コンセント設備 配線図	S=1/50
E-08	分電盤(LMT)単線結線・姿図(参考)・開閉器盤(S)単線結線・姿図(参考)		E	E-19	【改修】構内交換・構内情報通信網設備 配線図	S=1/50
E-09	分電盤(LM-1)単線結線図(改造)・端子盤(T-1)リスト・姿図(参考)		E	E-20	【改修】テレビ共同受信・拡声・火災報知設備 配線図	S=1/50
E-10	照明器具参考姿図·凡例		E	E-21	【改修】電灯設備 配線図(改修前)	S=1/50
E-11	【増築】防火区画図	S=1/50				



リスト

務 所	自取安望	玄保健治生能	検査棟増築工事	(電気設備)		DRAW	CHECK	図名	No. E	-01
	局以 豕	国体健闸工加	陕且保垣亲工尹	(电XI값闸)		\frown	\frown		L	-01
OFFICE	管理建築士	一級建築士	第308105号	西村 純一	DATE		(雨村)	表紙・図面リスト	Scale	
7-23-4888	設計者	一級建築士	第308105号	西村 純一						
7-29-4124										

鳥取県

令和5年度 」2300498 総務部営繕課

電気設備工事特記仕様書

I. エ 事 概 要

1 工事場所 鳥取市国安210-9の一部、210-13の一部、210-19

2 建物概要

番号	建物名称	構造	階 数	建築基準法による 延 べ 面 積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	家畜診療所	W	1階	165, 17	(15)項	新築
2	事務所・家畜診療所	RC	1階	221, 55	(15)項	改修
3	家畜焼却施設	S	1階	96, 85	()項	改修
4					()項	
5					()項	

3 工事種目 (③ 印の付いたものが対象工事種目)

	, 1100110						1
番 号 工事種目	1	2	3	4	5	屋外	備考
● 電 灯 設 備	0	0	0				
●動力設備	0	0	0				
● 電 熱 設 備							
● 雷 保 護 設 備							
●受変電設備						0	
● 電 力 貯 蔵 設 備							
 ●発電設備 							
• 構内情報通信網設備	0	0					
●構内交換設備	0	0	0				
● 情 報 表 示 設 備							
● 映 像 ・ 音 響 設 備 通	i						
● 拡声 設備 信		0	0				
● 誘 導 支 援 設 備 〉 #							
●テレビ共同受信設備 設	t	0					
● 監 視 カ メ ラ 設 備 備							
 ● 駐 車 場 管 制 設 備 							
 防犯・入退室管理設備 							
●火災報知設備 」	0	0					
 中央監視制御設備 							
● 医療関係設備							
●構内配電線路						0	
●構内通信線路						0	
● テレビ電波障害防除設備							
 ● 機 械 設 備 工 事 							
● 建 築 エ 事							

4 設備概要 (本エ事におけるエ事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。) ◉ の付いたものを適用する。

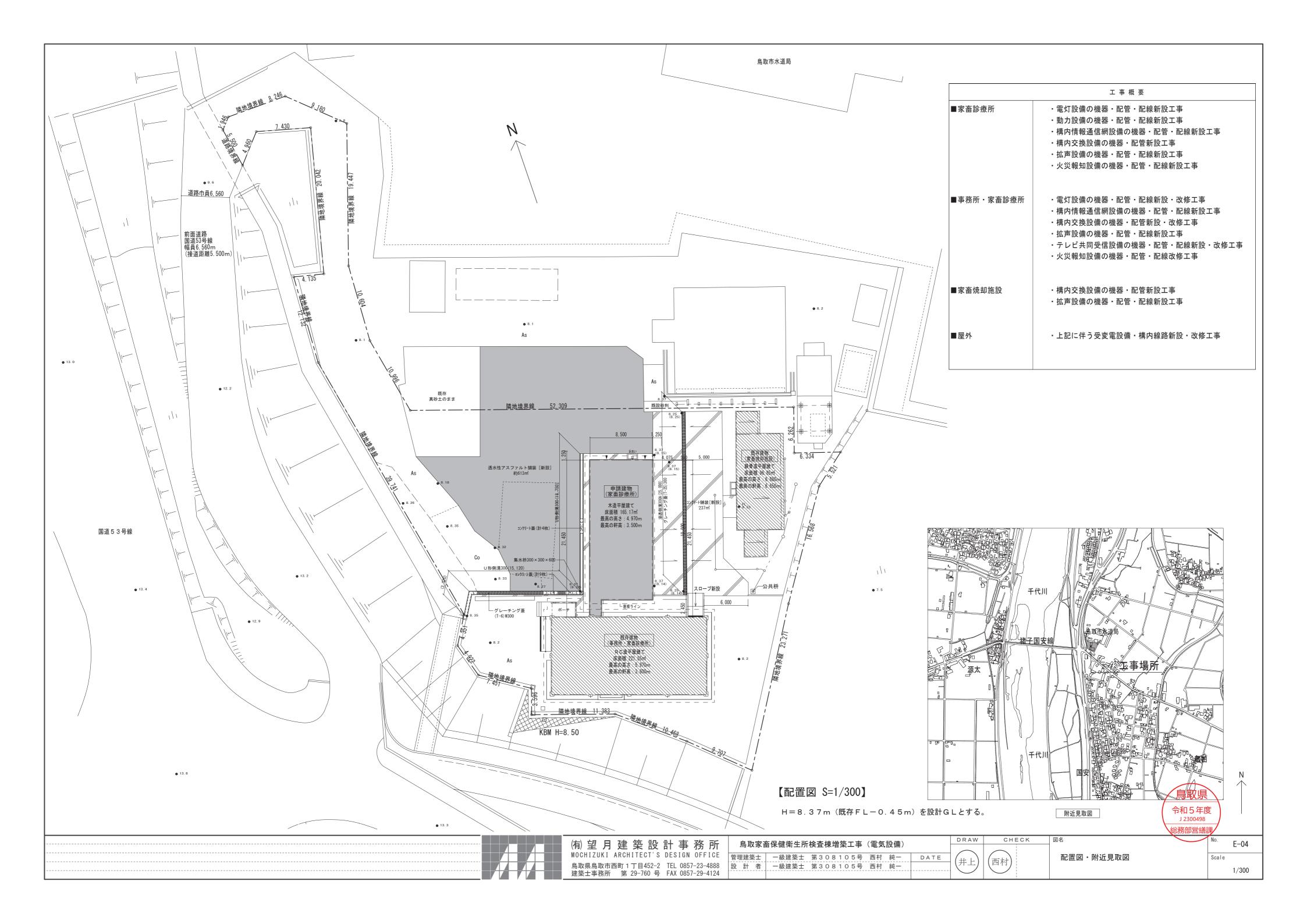
² 灯 設 備 動力設備	 電 非常 誘 	用照導	明 器	式 具 灯	 幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V 分岐 ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● 直流2線式100V 光源 ● LED ● 蛍光灯 ● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路
	• 電	贡			
雷			方	式	幹線 ● 三相3線式200V ● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V 分岐 ● 三相3線式200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V)
設	● 受 ● 避 ● 接	雷 雷 地	-	部 線 極	 ・ 突針 ・ 棟上け導体 ・ その他金属体 () ・ 建築構造体利用 ・ 引下げ導線 ・ 建築構造体利用 ・ 接地極埋設
	0 -	気約	方	式 力	高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ④ 三相3線式200V ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V) 改修工事 既存設備 ● kW
変 電 (設	● 設● 機	備 器	方	式 類	 新営工事 ◆100kW未満 ◆100kW以上500kW未満 ◆500kW以上 ● 屋内形 ● 屋外形 ● キュービクル式配電盤(●PF形 ◆CB-1形 ◆CB-2形) ◆ 高圧スイッチギア、変圧器盤(CB-3形)
					変圧器 三相 30 k∨A、単相 30 k∨A ④ 油入 ● モールド 主遮断器 ④ 限流ヒューズ ● VCB

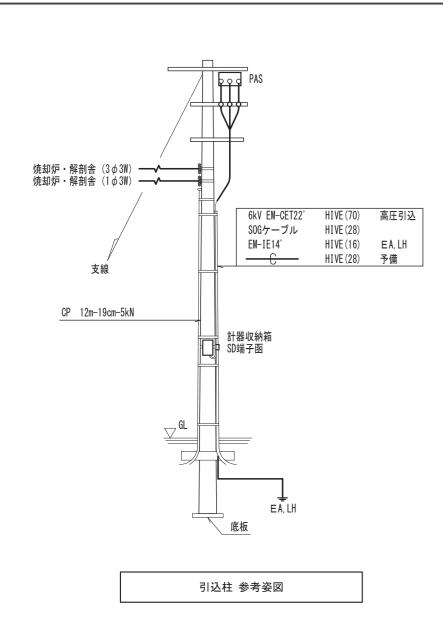
					6機材	 	本エ事に使用する設備機材等は、	設計図書に規定するもの	又はこれらと同等以上の品	質及75件能	きを有する	らものとする	<u>a.</u>
		項目	特 記 事 項			*7	また、製造者等が定められている						٥٧
	電	● 直 流 電 源 装 置	用 途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用	-			これらと同等以上のものとする場	合は、設計図書に定める	品質及び性能を有すること	の証明とな	る資料を	きあらかじょ	ø
	力		 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 	般			監督職員に提出して承諾を受ける						
	貯 蔵		蓄 電 池 ● HS形鉛蓄電池 ● MSE形鉛蓄電池 ● (Ah)	共			なお、(一社)公共建築協会発行 評価書の写しを監督職員に提出す		等品質性能評価事業 設備	機材等評価	「名簿」に	こよる場合に	<i>t</i>
	設 備	● 交 流 無 停 電 電 源 装 置 (UPS)	形 式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS	通	⑦機材の品質・	性能証明	前価書の与しを監督戦員に提出 9 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6		第1章第4節1 4 2(2))の品質及1	び性能を:	有すること	
	EU14		用 途 ● 電算機用 ●	事			の証明となる資料の提出を省略す						
					⑧施 エ	図 等	提出した施工図等の著作権に係わ	る当該建物に限る使用権	は発注者に移譲するものと	する。			
	24	● 自 家 発 電 装 置	電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V 機器類形式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形		⑨完 成 写	真 等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監	修の「工事写真撮影ガイ	ドブック電気設備工事編	平成30年版	〕による	るほか、	
	発 雷		機 器 類 形 式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形 発電機 (k V A 以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン				監督職員の指示による。下記のも	のを提出する。					_
	設		防 油 堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製(● 本工事 ● 別途工事)				区 分 分類・規格	撮影箇所	部数		データの		_
	備	● 太 陽 光 発 電 装 置	モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ●				エ事写真 カラーサービス判		※ 1部 ● 部	Ŭ	要•		_
		● 風 力 発 電 装 置	風 車 ● プロペラ形 ●				完成写真 カラーサービス判	監督職員の指示による	5 │ ※ 2部 ● 部		安 ●	不要	
\vdash				_	① 完 成	図 等	次の図書を工事の完成引渡し時に	監督職員に提出する。					_
		 構内情報通信網設備 	 機器 ・ 配管のみ ・ 配管のみ ・ 配管及び配線 				区分		名称			部数	_
		●構内交換設備	 ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ④ 配管のみ ● 配管及び配線 				※ 完成図原図		⊗ CADデ-タ ⊗			1 部	
		● 情 報 表 示 設 備 ● 映 像 ・ 音 響 設 備	 マルチサイン装置 出退表示装置 増幅器 スピーカー プロジェクタ スクリーン その他() 						 CADデータ ※ 完成図(縮小版)) PDF7		※ 2部	-
		 ● 映 像 · 音 響 設 備 ⑥ 拡 声 設 備 	 ● 増幅器 ● 人口シェクダ ● 人のリーン ● その他() 用 途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 				※ 完成図 2つ折製本	 ※ 完成図 • 施工図 	⑦ 元成凶 (縮小版)			※ 2 m ● 部	
	通	 ●誘導支援設備 	 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 				※ 完成図書	 				чц ÷	-
	信	P1M	 ● インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール 				※ A4版市販ファイル	 ※ 主要機器図 				※ 2部	
	情	● テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	 ● アンテナ(● UHF ● BS ● CS) ● CATV 				 A 4 版黒表紙製本 	⊗ 試験成績書				● 部	
	ギ区 記分	● 監 視 カ メ ラ 設 備	● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線				※ 保守用説明書	※ 保守に関する指導	案内書			※ 2部	
	備	● 駐 車 場 管 制 設 備	車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式				A4版ファイル	※ 機器取扱説明書					
		● 防犯・入退室管理設備	機器(●本工事 ※ 別途工事) 配管(※本工事 ● 別途工事) 配線(●本工事 ※ 別途工事)					※ 主要機器一覧表					_
	火	- ● 自 動 火 災 報 知 設 備	● 受信機 (● P型 • R型) • 副受信機 • 中継器 ● 感知器 •				※ 保証書					1 部 1 · ····	-
	·報 報 知	 ● 自 動 閉 鎖 設 備 ● 非 常 警 報 設 備 	連動制御器 (回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用) 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独				 ※ 官公署届出書類 ● 原図ケース・製本図面の背 	 表紙に「施設コード・ゴ	局名称」ラベルを貼り付け	ລ.		1 部	-
	荷	● 非 吊 言 報 設 哺	後 _{日表但} ● 「体形 (※ 一版全 ● 防闲全) ● 単独 受信機 (回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ④ L P ガス用 ● 都市ガス用)						ענייק איז איזיער ביייים <i>איייי</i> ער איז איזיין איזי	٥ ب			
					①他工事との)取合い	他 工 특	事との取合い		電気設備	機械設備	備建築	ך I
		● 形 式	● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置				● コンクリート壁、床、梁貫通	5 立度	補強	•	٠	*	
	央 御 監 設	 監視制御対象設備 	● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備				● コングリート型、体、未負通	100	スリーブ・箱入	*	•	•	
1	見備	●伝送方式	● アナログ方式 ● デジタル方式				 鉄骨造の開口及び補強 			•	•	*	_
	+#						 照明器具・幹線等の吊りボル お号鉄母院のボックス取ら用 		.理共)	*	•	•	-
	構内	● 電 気 方 式	三相3線式 (④ 6. 6 k V ● 200 V) ● 単相3線式100/200 V ● 単相2線式 (● 100 V ● 200 V)				 軽量鉄骨壁のボックス取付用 埋込分電盤・端子盤・プルボ 		分の仮枠	*	•	•	-
	配 電	●施 工 方 法	 ● 地中埋設式 ● 架空線式 					()),()),(),(),(),(),(),(),(),(),(),(),()	補 強	•	•	*	-
	線 路	● 外 灯 点 滅 方 式	 ● 手動 ● 自動(● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視) 				 OAフロア・フリーアクセス 	、フロアの切込み及び補強		•	•	*	-
\vdash				_					切り込み	*	•	•	-
	冓 信 内 線	 ● 用 途 	 ・ 電話用 ・ 時計拡声用 ・ 火災報知用 ・ インターホン用 ・ 情報通信網用 ・ CATV ・ ・ ・				 ・ 埋込形機器取付用の天井、壁 ・ 	の下地材・仕上け材	補強	•	•	*	
	 路	●施 工 方 法	● 地中埋設式● 架空線式				 自動開閉装置を取付ける防火 	マラの切込み、補強及びド	アクローザ、フロアヒンジ	•	•	*	_
Ļ	波降						 電気室、自家発電機室などの 		む)	•	•	*	_
レビ	波障害防	● 対 策 方 策 ● 責 任 分 界 点	 都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式(● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 各戸の保安器一次側 ● 				 機器付属の制御盤及び操作盤 機器用コントロールスイッチ 		(十 75, 7) (元) (泊)	•	*	•	-
電	防		● 夏冬 塩がきらい ●					(王祠饭、阳杨奋寺) 00 取	基礎	•	•	*	-
	Π.	特記仕様					• テレビアンテナ		アンカーボルト	*	•	•	-
		1 - 般 事 項					● 天井点検口		I	•	•	*	
		(1)現場説明書、質問回答書、	特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、④ F	1			 ● 自立型制御盤の基礎 			*	•	•	
		の付いたものによる。					┃ ● 機器類のコンクリート基礎		屋内・屋外設置	*	•	•	_
		0	書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。)						屋上設置	•	•	*	
_		0	±様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)		① 工事用電力・2	水・その他	本工事に必要な工事用電力、水及	び諸手続きなどの費用は	すべて受注者の負担とする	•			
		9	凶(電気設備工事稿)(P和4+hw)(以下、「標年凶」という。) 繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。		[3]表 示	板	設ける。(寸法等は下図による。	建築工事、機械設備工事					
			を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。				※ 工事表示板 900		 お願い表示板 1,2 	00			
		2 特 記 事 項											
		2 行 記 争 頃 (1)項目は番号に ○印の付い	たものを適用する。				建築工事	≠ 	御通行中の)皆様へ]	
		-	夏は ● の付いたものを適用する。				b	····→ 地色 白 ····································)			
			印の付いたものを適用する。 💿 と 🛞 の付いた場合は共に適用する。				エ事名 OOOOOの新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート3	マンセル記号 5YR6.5/11	令和〇〇年〇月工事完成予定	2	,	マンセル記・ 5YR6.5	号 //11
-		(3)一般共通事項のうち () 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。				構造・焼僕 鉄励コンクリート 延べ面積〇〇〇〇m 工事期間 令和〇年〇月から〇4	n2	簡単なパース、又				
┢				—			00 設計者 000000設計 監理者 00環境建築局建築住		(拡大カラーコピー	を張り付けて	もよい)		
		項目	特記事項						事業の目的 000000000000000000000000000000000000	000000	00000		
		 官公署その他への手続 	エ事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。				連絡先昼間 00-0000 夜間 00-0000		000000000000000000000000000000000000000	000000	00000		鳥取県
1		②電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術	ž.			現場責任者 〇〇 〇〇	14.7 4	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			/	
	_		の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。				鳥取県〇〇総合事務所環境建築 建築住宅課 〇〇担当 連絡先 〇〇一〇〇〇	č IPJ	事業協力のお願い 工事期間中は、ご迷惑を	おかけします	トが、ご理会	₄ د	令和5年度
			なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る	5					ご協力よろしくお願いしま				J 2300498 公務部営繕運
	般		工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 契約電力500kW以上の場合においてま、第1 種電気工事+に上り施工を行う				記入要領		施工者 〇〇〇〇〇〇建設 連絡先 TEL 発注者 鳥取県	00-000		—— 地色	総務部営繕課
	共	③ 電 気 工 事 士 4 工 事 安 全 計 画 書 等	契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出す				 1.書体は角ゴシックとする。 2.お願い表示板は平易な表現 		連絡先 鳥取県C 建築住宅課 C)〇総合事務所)〇担当	斤環境建築 層		
	通	5 発生材の分析及び処理	建成工学な水交合的エスス安曇なび生ま工学文主記工び間泊到で少なに工学文主印回音で「「次じ血音報貨に近山」 う 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り()	-			上 35歳0-325、彼は中のなる35 監督員が指示するものとす		TEL 00-	0000]	
	事		引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。		14 足	場	「手すり先行工法に関するガイド		設置に当たっては、同ガイ	ドラインの	∑別紙1│	「手すり先行	行工
	項		特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う				法による足場の組立て等に関する	基準」における2の(2)手すり据え置き方式又は	(3)手す	「り先行専	厚用足場方式	式に
	-		 (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ●)) 				より行う。						
			PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。										
			撤去予定機器の微量 P C B 分析 ※ 無し ● 有り					e4, 601					
			(有)望月建築設計事務所 鳥取家畜保健衛生所検査棟:	曽築工事	¥(電気設備)		DRAW CHECH	K				No	^{o.} E–02
			MOCHIZUKI ARCHITECT'S DESIGN OFFICE 管理建築士 一級建築士 第308			DATE	(井上)(西村)	電気設	備工事特記仕様書	(1)		Sc	cale
			鳥取県鳥取市西町1丁目452-2 TEL 0857-23-4888 設計者 一級建築士 第308 建築士事務所 第 04-760 号 FAX 0857-29-4124	3105号	号 西村 純一								

				⑥機 材 等	本	エ事に使用する設備機材等は、	設計図書に規定	するもの又はこ	これらと同等以上の品質	夏及び性能	を有する	ものとする) o
	項目	特記事項			5	また、製造者等が定められている	機材については	、Ⅲ. 機材に。	よるほかこれらと同等以	以上のもの)とする。	ただし、	
電	●直流電源装置	用 途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用	-			これらと同等以上のものとする場合		に定める品質及	及び性能を有することの	D証明とな	る資料を	あらかじめ	
力 貯		● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用	般			監督職員に提出して承諾を受ける。 ♀お、(一社)公共建築協会発行(质林光动压击步 乱准接	*++*===/=	[夕体] -	ᅣᅎᄪᄉᄖ	
蔵		蓄 電 池 ● HS形鉛蓄電池 ● MSE形鉛蓄電池 ● (Ah)	共			Fの、 (二社) 公共建業協会発行で 評価書の写しを監督職員に提出する		改 佣 陇 杓 守 叩 身	貝住能計恤爭未 故哺物	並何守計Ш	「白澤」「こ	よ の 埼 口 19	
設 備	● 交 流 無 停 電 電 源 装 置 (U P S)	形 式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS	通	 ⑦ 機 材 の 品 質 ・ 性 能 証 明 		▶ 用する機材がⅢ.機材による場合] 第1編第1章	穒第4節1.4.2(2)	の品質及び	び性能を有	すすること	
		用	事		σ	D証明となる資料の提出を省略する	ることができる	。ただし、標準	準仕様書に規定される	製作図、試	【験成績書	等は除く。	
	● 自 家 発 電 装 置	電気方式 三相3線式 ● 6.6kⅤ ● 2.10Ⅴ	項	⑧施 工 図 等		是出した施工図等の著作権に係わる							
発		機 器 類 形 式 ● キュ―ビクル形 ● 簡易形 ● オープン形		③完成写真等		国土交通省大臣官房官庁営繕部監修		撮影ガイドブ	ック電気設備工事編 ヨ	₽成30年版	〕による	ほか、	
電		発電機(k∨A以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン				監督職員の指示による。下記のもの 区分かけ、分類・規格	のを提出する。	5 66	部数	雷ユ	-データの	坦山	1
設		防 油 堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製 (● 本工事 ● 別途工事)				エ事写真 カラーサービス判			···· · · · · · · · · · · · · · · · · ·				-
備	 太陽光発電装置 風力発電装置 	モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● 風 車 ● プロペラ形 ●				完成写真 カラーサービス判	監督職員の指	示による ※	< 2部 ● 部	•	要 •	不要]
	●風,刀光电衣直				次	の図書を工事の完成引渡し時に	監督職員に提出	する。					
	● 構 内 情 報 通 信 網 設 備	 機器 ・ 配管のみ ・ 配管及び配線 				区分		名	称			部 数]
	●構内交換設備	● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ④ 配管のみ ● 配管及び配線				※ 完成図原図		-	-	PDFデ		1 部	
	● 情 報 表 示 設 備	 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 							● CADデータ ●	PDFŦ			
	 ●映像・音響設備 ●拡声設備 	 ・ 増幅器 ・ スピーカー ・ プロジェクタ ・ スクリーン ・ その他() 用 途 ・ 一般放送 ・ 非常放送 ・ 個別放送 				※ 完成図 2つ折製本	 完成図 施工図 	\otimes) 完成図(縮小版)			※ 2部 ● 部	
通	 ●誘導支援設備 	 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 				※ 完成図書	 売成図() 	縮小版)					-
信		● インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール				※ A4版市販ファイル	⊗ 主要機器					※ 2部	
情 報	● テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	 ● アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV 				 A 4 版黒表紙製本 	🛞 試験成績	書				● 部	
設	●監視カメラ設備	● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線				※ 保守用説明書	※ 保守に関 ※ # 問 取 切		書			※ 2部	
備	 駐車場管制設備 防犯・入退室管理設備 	車両検知方式 ◆ 光線式 ◆ ループコイル式 機器(◆ 本工事 ※ 別途工事) 配管(※ 本工事 ◆ 別途工事) 配線(◆ 本工事 ※ 別途工事)				A 4版ファイル	※ 機器取扱※ 主要機器					● 部	
r	 ● l 動 火 災 報 知 設 備 					※ 保証書	小 工女饭爺	<i>F</i> X				1 部	-
火災報	• 自 動 閉 鎖 設 備	連動制御器 (回線 ●単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用)				※ 官公署届出書類						1 部	
知 設 備	●非常警報設備	複合装置 ● 一体形(※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独				原図ケース・製本図面の背部	表紙に「施設コ	ード・部局名和	称」ラベルを貼り付ける	5 °			
ι	 ガス漏れ火災警報設備 	受信機 (回線 • 単独 • 火報受信機と一体 ④ LPガス用 • 都市ガス用)		①他工事との取合い		<u></u> 씨 ᅮ 초	事との取	수 다		雷与扒供	総╁击=九/井	建築	ן ן
1制	● 形 式	● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置				112 上 芋	± 2 07 4X	<u>а</u> (,	補 強	●×□□□Ⅲ	10支10ス百文10件	· 建 采 ※	-
t御 E設	● 監 視 制 御 対 象 設 備	● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備				 コンクリート壁、床、梁貫通 	部		スリーブ・箱入	*	•	•]
	● 伝 送 方 式	● アナログ方式 ● デジタル方式				 鉄骨造の開口及び補強 				•	•	*	
構	● 電 気 方 式	三相3線式(④ 6. 6kV ④ 200V)				 ・ 照明器具・幹線等の吊りボル ・ 軽量鉄骨壁のボックス取付用⁻ 		(くぎ処理共))	*	•	•	-
内		 ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V) 				 ・ 理込分電盤・端子盤・プルボ ・ ・ ・		び埋込部分の	仮枠	*	•	•	-
電線	●施工方法	● 地中埋設式 ● 架空線式				補強			補強	٠	•	*	
路	● 外 灯 点 滅 方 式	● 手動 ● 自動(● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視)				 OAフロア・フリーアクセスご 	フロアの切込み	及び補強		•	•	*	-
「信	 用 途 	 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV 				 ・ ・	の下地材・仕上	げ材	切り込み	*	•	•	-
l 線 i 路	 ●施工方法 	 ● 地中埋設式 ● 架空線式 				 ・ 自動開閉装置を取付ける防火 が 	戸の切込み、補	強及びドアクロ		•	•	*	-
						 電気室、自家発電機室などの 	基礎及びピット	(蓋を含む)		٠	•	*	
波障害 備	● 対 策 方 策 + に ハ m ト	 都市形CATVへの加入 共同受信方式(共同アンテナ 館内用アンテナ用) 				 機器付属の制御盤及び操作盤が 				•	*	•	-
防	● 責 任 分 界 点	 ● 各戸の保安器一次側 ● 				● 機器用コントロールスイッチ((空調機、給湯都	(新寺)の取付及(ひ配線 基 礎	•	•	•	-
Π.	特記仕様					• テレビアンテナ			アンカーボルト	*	•	•	
	1 - 般 事 項				ΗE	● 天井点検口				٠	•	*	
	 (1)現場説明書、質問回答書、 の付いたものによる。 	特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち.(●) 印				 自立型制御盤の基礎 			屋内・屋外設置	*	•	•	-
		書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。)				● 機器類のコンクリート基礎			屋上設置	•	•	*	-
	● 公共建築改修工事標準(±様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)		(2) 工事用電力・水・その他		本工事に必要な工事用電力、水及で	7〔 謝王編 きかど	の費田けすべて	て受注者の負担とする				- -
	<u> </u>	図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)				な上学に必要な上学所電力、 小女(とける。 (寸法等は下図による。)							
		繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。				※ 工事表示板		٠	お願い表示板				
						900			1,200	J			
	2 特 記 事 項 (1)項目は番号に 〇 印の付いれ	たものを適用する。				建築工事中	1		御通行中の		_	14. 24	, I
	-	頃は ● の付いたものを適用する。				b			b)			
	-	印の付いたものを適用する。 💿 と 🛞 の付いた場合は共に適用する。				エ事名 000000新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造			令和〇〇年〇月工事完成予定]	マンセル記号 5YR6.5/	
	(3) 一般共通事項のうち () 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。			0	延べ面積OOO0m2 工事期間 令和O年O月からO年 設計者 OOOOOO設計			簡単なパース、又は (拡大カラーコピーを				
	項目	特 記 事 項			1, 20	 監理者 〇〇環境建築局建築住宅 〇〇〇〇〇〇〇設計 	2課	4	事業の目的				
	(1) 官 公 署 そ の 他 へ の 手 続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。				施工者 00000建設 連絡先昼間 00-0000		000	000000000000000000000000000000000000000	000000	00000		
	②電気保安技術者	エ事の過エに下が必要な自立者とのに、の手続き、後重並いことの負用は、調貨者の負担とする。 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者				夜間 OO-OOOO 現場責任者 OO OO			0000000000000	000000	00000	4	〈鳥取県〉
		の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。				鳥取県OO総合事務所環境建築 建築住宅課 OO担当 連終生 OO-0000			見在の進捗率〇〇% 事業協力のお願い 工事期間中は、ご迷惑をお	ちかけし キー	-᠊᠊᠊᠊ᠠᡗ᠊_᠆ᡔᡣ᠉᠉		令和5年度
		なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る				連絡先 00-0000	~		上 単 期間 中 は 、 こ 述 怒 を お ご 協力 よろしく お願いしま ?		~、 こ 理 辨] /	J2300498 総務部営繕課
般	③電 気 工 事 士	工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。				記入要領 1.書体は角ゴシックとする。			 施工者 〇〇〇〇〇〇建設 連絡先 TEL (発注者 鳥取県 				
7	○ ¹ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。				 2. お願い表示板は平易な表現 	及び内容とし、		連絡先 鳥取県OC 建築住宅課 OC TEL OO-C	D担当	「環境建築局		
	⑤ 発 生 材 の 分 析 及 び 処 理	引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り())				監督員が指示するものとする		L					
事		引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。		14 足 場		「手すり先行工法に関するガイド							
項		特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う (● PCB使用機器 ● アスペスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ●))				まによる足場の組立て等に関するま い行う。	☆ 年」における	200(2)手す	^ッ ッ栃ス直さ万式又は	(3)手す	ッ尤行専	用正场万式	
		PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。											
		撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り											
		(有)望月建築設計事務所 鳥取家畜保健衛生所検査棟増第	を工事	事(電気設備)		DRAW CHECK	(図名					No.	E-02
		MOCHIZUKI ARCHITECT'S DESIGN OFFICE 自取唱自取主要取 1 工 FI452 2 TEL 0957 22 4099 記述 書 一級建築士 第 3 0 8 1				(井上) (西村)		電気設備エ	L 事特記仕様書(1)		Sca	ale
		鳥取県鳥取市西町1丁目452-2 TEL 0857-23-4888 設計者 一級建築士 第3081 建築士事務所 第 04-760 号 FAX 0857-29-4124	054	亏 純一									
			_			· · ·							

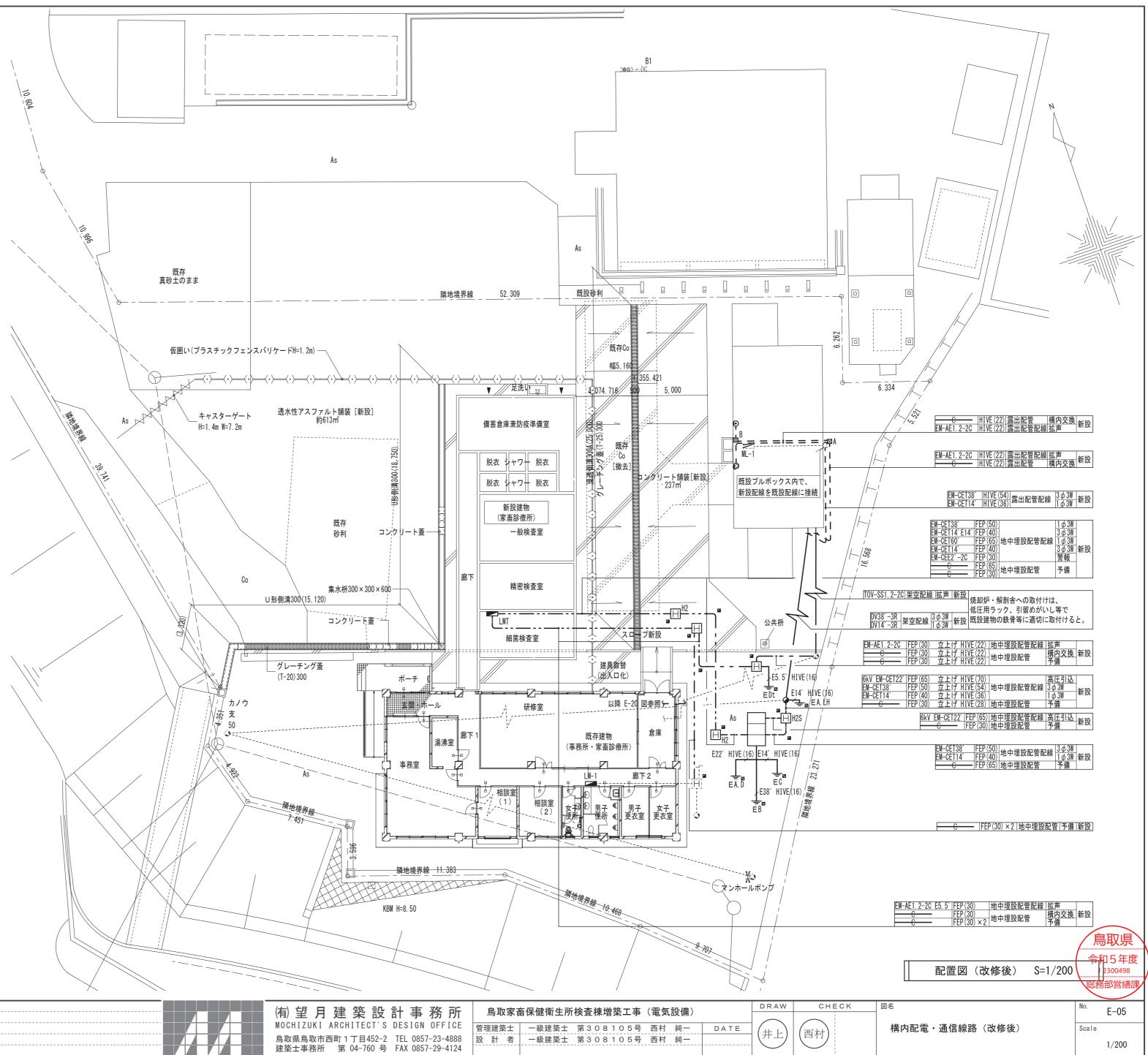
				⑥機 材 等	本 工	二事に使用する設備機材等は、	設計図書に	規定するもの	又はこれらと同等以上の品質及	 とび性能を有 [*]	するものと	≤ する。	
	項 目	特記事項			また	こ、製造者等が定められている	る機材につい	ては、Ⅲ.機	材によるほかこれらと同等以」	: のものとす [;]	る。ただし	~	
電	● 直 流 電 源 装 置	用 途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用	-					図書に定める。	品質及び性能を有することの記	E明となる資料	料をあらた	いじめ	
力 貯		 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 	般			3職員に提出して承諾を受ける 3. (一社) 公共建築協会発行		料・設備機材	等品質性能評価事業 設備機材	オ等評価名簿	」による場	景合は	
蔵 設		蓄 電 池 ● HS形鉛蓄電池 ● MSE形鉛蓄電池 ● (A h)	共			新書の写しを監督職員に提出す					1 1 2 0 1 0 1		
備	● 交 流 無 停 電 電 源 装 置 (U P S)	形 式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS 用 途 ● 電算機用 ●	通	⑦機材の品質・性能証明	使用	月する機材がⅢ.機材による場	合は、標準仕	上様書第1編第	31章第4節1.4.2(2)の	品質及び性能	能を有する	こと	
		□	事		の証	E明となる資料の提出を省略す	けることがで	きる。ただし、	、標準仕様書に規定される製作	₽図、試験成約	績書等は随	余く。	
	● 自 家 発 電 装 置	電気方式 三相3線式 ● 6.6kⅤ ● 2.10Ⅴ	項						は発注者に移譲するものとする				
発		機 器 類 形 式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形		③完成写真等		□交通省大臣官房官庁営繕部監 §職員の指示による。下記のも			ドブック電気設備工事編 平府	230年版」に。	よるほか、		
電		発電機(kvA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン						る。 影 筒 所	部数	電子デーク	タの提出		
設		防 油 堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製(● 本工事 ● 別途工事)			I	事写真 カラーサービス判	各工種工	2程毎	※ 1部 ● 部	• 要	 不要 		
備	 太陽光発電装置 風力発電装置 	モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● 風 車 ● プロペラ形 ●			完	成写真 カラーサービス判	削 監督職員	の指示による	※ 2部 ● 部	• 要	● 不要		
				① 完成 図 等	次の)図書を工事の完成引渡し時に	に監督職員に	提出する。					
	● 構 内 情 報 通 信 網 設 備	 機器 ・ 配管のみ ・ 配管及び配線 				区分			名 称		部	数	
	●構内交換設備	● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線			*	会 完成図原図			• •	PDFデータ	1	部	
	●情報表示設備	 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 								, D F データ		40	
	 ●映像・音響設備 ●拡声設備 	 ・ 増幅器 ・ スピーカー ・ プロジェクタ ・ スクリーン ・ その他()) 用 途 ・ 一般放送 ・ 非常放送 ・ 個別放送 			*	・ 完成図 2つ折製本	 ※ 完成 ● 施工 		完成図(縮小版)		* 2		
通	 ●誘導支援設備 	 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 			*	、 完成図書	-	 図(縮小版)					
信 情		 インターホン テレビインターホン ナースコール 				※ A4版市販ファイル	◎ 主要	機器図			* 2		
報	● テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	 ● アンテナ(● UHF ● BS ● CS) ● CATV 				 A 4 版黒表紙製本 	⊗ 試験	成績書			–	41	
設	● 監 視 カ メ ラ 設 備 ● 計 車 堤 節 判 恐 借	 ● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 ■ 再合わちず ● 光絶ず ● 用ープライリず 			*	《 保守用説明書		に関する指導: 取扱説明書	案内書		× 2	2 部	
備	 駐車場管制設備 防犯・入退室管理設備 	車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 機器(● 本工事 ※ 別途工事) 配管(※ 本工事 ● 別途工事) 配線(● 本工事 ※ 別途工事)				A 4版ファイル		取扱説明書 機器一覧表			•	部	
. r	 •	 ● 受信機(● P型 ● R型) ● 副受信機 ● 中継器 ● 感知器 ● 			*	《 保証書		AC 36 M			1	部	
火災報	● 自 動 閉 鎖 設 備	連動制御器 (回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用)				〈 官公署届出書類					1	部	
知 設 備	●非常警報設備	複合装置 ● 一体形(※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独				原図ケース・製本図面の背	『表紙に「施	設コード・部	局名称」ラベルを貼り付ける。				
(ガス漏れ火災警報設備 	受信機 (回線 • 単独 • 火報受信機と一体) LPガス用 • 都市ガス用)		①他工事との取合い		1d	事との	而么小		気設備 機械語	記/# 浩	筑	
中制	● 形 式	● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置				-	-	<u>ф с с,</u>	1.0	· X i I I I I I I I I I I I I I I I I I I		*	
央 御 監 設	● 監 視 制 御 対 象 設 備	● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備			•	コンクリート壁、床、梁貫通	 重部		スリーブ・箱入	* •	•	•	
視 備	● 伝 送 方 式	● アナログ方式 ● デジタル方式				鉄骨造の開口及び補強				• •	• ;	*	
構	● 電 気 方 式	三相3線式(④ 6. 6kV ④ 200V)				照明器具・幹線等の吊りボル 軽量鉄骨壁のボックス取付用		ート(くぎ処∃	理共)	* • * •	-	•	
内配		 ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V) 				理込分電盤・端子盤・プルポ		枠及び埋込部	分の 仮 枠	* •		•	
電線	●施 工 方 法	● 地中埋設式 ● 架空線式				補強			補強	• •	• ;	*	
路	● 外 灯 点 滅 方 式	● 手動 ● 自動 (● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視)			•	O A フロア・フリーアクセス	スフロアの切	込み及び補強		• •	• ;	*	
構信	 用 途 	 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV 			0	埋込形機器取付用の天井、壁	きの下地材・	仕上げ材	切り込み	* •		•	
と読	 ○ 而 正 方 法 	 ● 地中埋設式 ● 架空線式 			•	自動開閉装置を取付ける防火	火戸の切込み.	、補強及びド		• •		*	
	-				•	電気室、自家発電機室などの	D基礎及びピ	ット(蓋を含る	t)	• •	• ;	*	
テ波除レビ	● 対 策 方 策	 ・ 都市形CATVへの加入 ・ 共同受信方式(・ 共同アンテナ ・ 館内用アンテナ用) ・ 				機器付属の制御盤及び操作盤				• *		•	
ビ 害 備 電 防	● 責 任 分 界 点	 ● 各戸の保安器一次側 ● 				機器用コントロールスイッチ	F(空調機、縦	合湯器等)の取(はないのではない。	• •		•	
Π.	特記仕様				•	テレビアンテナ			アンカーボルト	* •	•	•	
	1 - 般 事 項				\odot	天井点検口				• •	• ;	*	
		特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、④ 印			•	自立型制御盤の基礎				* •		•	
	 の付いたものによる。 (•) 公共建築工事標準仕様 	書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。)				機器類のコンクリート基礎			屋内・屋外設置 屋 上 設 置	* •		*	
	● 公共建築改修工事標準(士様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)		(12) エ事用電力・水・その他	+-	「事に必要な工事用電力、水及	ひびきてはよう	たじの弗田は	オジズ受け老の各切しまる		I		
	 公共建築設備工事標準 	図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)				-事に必要な工事用電力、小& ける。(寸法等は下図による。							
		繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。				※ 工事表示板			 お願い表示板 				
		こ・ーティーロロッロ、 1941年19月1日の日本・テロ (1001年十日17日年久の五年11月1日間用する)				900			1,200				
:	2 特 記 事 項 (1)項目は番号に 〇 印の付い;	たものを適用する。				建築工事	 ф		御通行中の皆	様へ			
	*	頃は (●)の付いたものを適用する。				b	t — t	地色白	b		— ±	9色 白 9色	
	●の付かない場合は、※	印の付いたものを適用する。 💿 と 🛞 の付いた場合は共に適用する。				エ事名 000000新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート:	^爭 51 造 O階建	ンセル記号 YR6.5/11	令和〇〇年〇月工事完成予定 			vtル記号 YR6.5/11	
	(3)一般共通事項のうち () 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。			0	延べ面積00000 工事期間 令和0年0月から03			簡単なパース、又は立 (拡大カラーコピーを張				
	項目	特記事項			1, 20	設計者 〇〇〇〇〇〇設計 監理者 〇〇環境建築局建築住: 〇〇〇〇〇〇〇設計	宅課		事業の目的				
	 官公署その他への手続 	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。				施工者 00000建設 連絡先昼間 00-0000		1, 600	000000000000000000000000000000000000000	00000000	000		
	②電気保安技術者	エ事の過上に伴い必要な自公者での他への手続き、検査型のにての資用は、調員有の員担と9 る。 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者				夜間 OO-OOOC 現場責任者 OO OO		-	000000000000000000000000000000000000000	0000000	000	/ 鳥取!	<u>ا ا</u>
		の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。				鳥取県〇〇総合事務所環境建築 建築住宅課 〇〇担当	彩向)	地色 白	現在の進捗率〇〇% 事業協力のお願い			令和5年	渡)
-		なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る				連絡先 00-000	0		工事期間中は、ご迷惑をおか ご協力よろしくお願いします。		埋解と	J 230049	*****
般	ेक <i>ह</i> न क ।	工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 契約需1500にWULLの場合においてま、第1種需要工事ナに上し始工を行う				2入要領 またけ色ゴシックトする			施工者 〇〇〇〇〇〇建設 連絡先 TEL 〇〇	-0000		総務部営約	部
共	 ③ 電 気 工 事 士 4 工 事 安 全 計 画 書 等 	契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。				 書体は角ゴシックとする。 お願い表示板は平易な表現 		L.	発注者 鳥取県 連絡先 鳥取県OOX 建築住宅課 OOX エトレーン OOX	8当			
通	5 発生材の分析及び処理	3度しを要するもの ※ 無し ● 有り()				監督員が指示するものとす			TEL 00-00]		
事		引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。		14 足 場	「手	∈すり先行工法に関するガイド	「ライン」に	基づく足場の	設置に当たっては、同ガイドラ	[;] インの別紙	1「手すり	リ先行エ	
項		特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う					る基準」にお	ける2の (2))手すり据え置き方式又は(3	;) 手すり先行	行専用足均	場方式に	
		 (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ●)) PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 			59	り行う。							
		からした所被離は国际広りまたにいために定せます。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り											
			秦工事	- 事(電気設備)		DRAW CHEC	K [図名				No. E-02	
		MOCHIZUKI ARCHITECT'S DESIGN OFFICE 管理建築士 一級建築士 第3081			\dashv			電気設	備工事特記仕様書(1))		Scale	-
		鳥取県鳥取市西町1丁目452-2 TEL 0857-23-4888 設計者 一級建築士 第3081				井上)(西村)							
		建築士事務所 第 04-760 号 FAX 0857-29-4124											

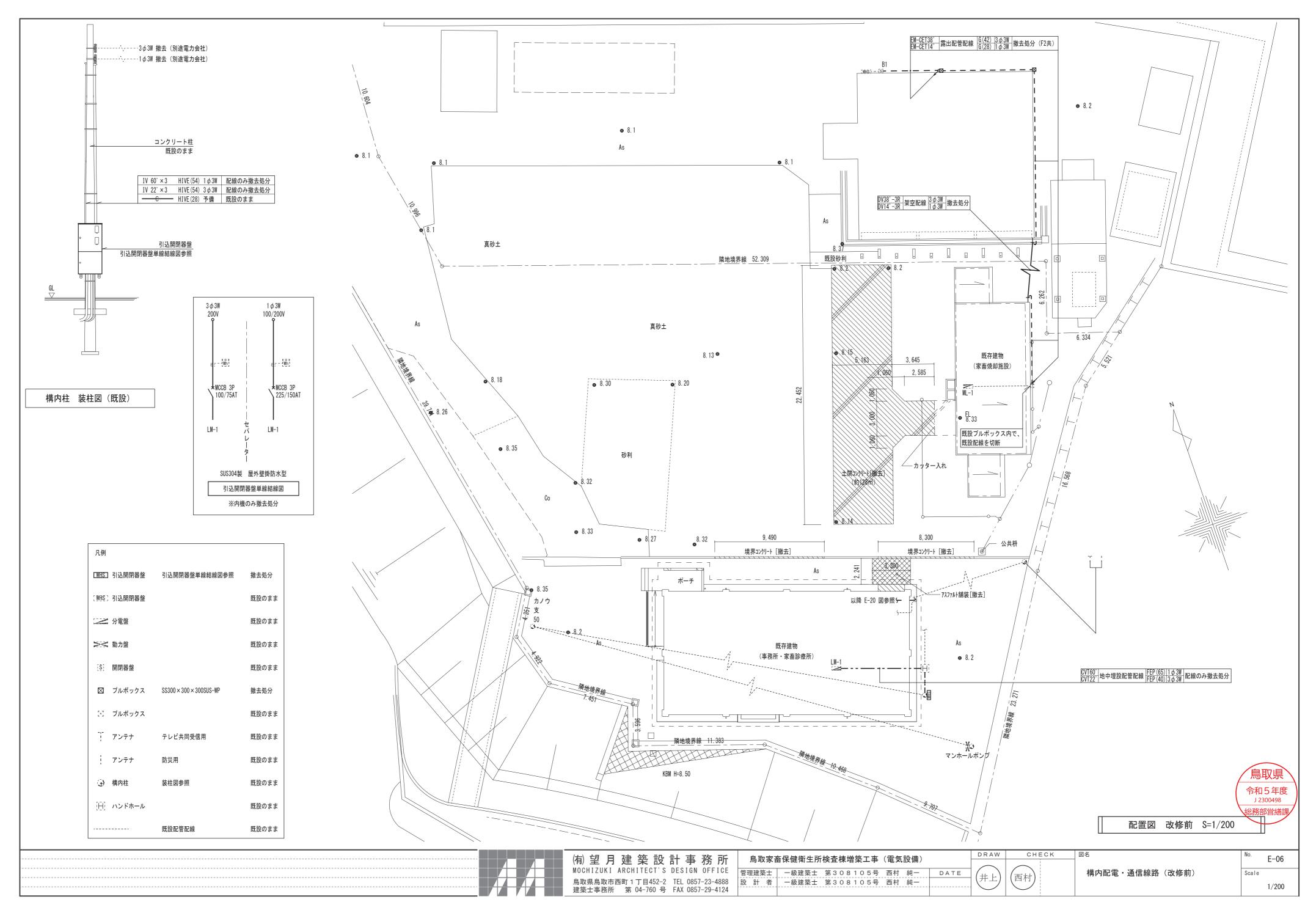
	構内につくることが ※ できる ● できない 埋 め 戻 し 土 ※ 根切土の中の良質土 ● 山砂の類 () ● 真砂土 ()		③補修など ③はつり	工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。	100 ① 拡声 設備		 増幅器の入出力配線と外部配管(壁ボ 	定格出力(30 W) 性能(💽 H i 形 、ックス等)の接続はコネクターによる。	·
	建設発生土の処理	-	Ũ	探查方法 ※電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ●		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		● 両侮詞論士書 \	
① 電 線 類	本工事では環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。	般	33 あと施工アンカー	1)施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う	1 誘 導	首 戸 誘 得 装 直	● 棟田万式(● 磁気万式 ● 無線万式	● 画傢認識方式)	
	EM電線類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。	<u></u> #		試験方法 引張試験機による引張試験	文 援	● 白 動 火 災 報 知 設 備		(刊) ● 複合形 ● 単狆形)	
	通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。			確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上	(12)	-	● 防火戸用(※ ラッチ式 ● 電磁3	-	
	盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。	一世		試験箇所数 1施工単位に対し1本以上	────────────────────────────────────		 ・ 防煙ダンパー用(※ 電動復帰 		
	ハーネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料とする。	事		対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		 防火シャッター用(※別途工事) 		
(18)電線本数・管路等	分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変	項	34 室内空気中の化学物質の濃度測定		 備3	3) ガス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	検知器 (● 天井取付形 ● 壁取付形	\$)	
			(35)火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 (2000年2月19日)		<u></u>			
19 屋外露出配管の仕上げ	屋外露出配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ [めっき付着量 300g/m以上]と		36 鳥取県公共事業環境配慮指針	(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで [概ね工期+21日] とする。))施 工 方 法	埋設深さ ⑧ GL−300以上、舗装0	のめる場合は路盛ト−300以上とする。 車路 ④ 高圧配線 ④ 幹線 ●	`
20 露出配管の塗装(付属品含む)	する。 塗装する部分 ●屋上 ●屋側 ●屋外 ●廊下 ● 機械室 ● 居室() ●		30 局取県公共争耒環境配慮指針 37 建築物省工ネ法		0	~ њ ち ち	-	単始 ● 高圧配線 ● 料線 ●鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内の) / ケーブル支持等け
			57 建 采 彻 省 工 个 ム					面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗	
U	 ● 金属製(ステンレス、新金属も含む) ● 樹脂製 		①照明器具	1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。	13 3	高 圧 負 荷 開 閉 器	 閉鎖形(• 軽耐塩形) ・ ・	形) 💿 地絡継電器付(※ 方向性 💿 無方「	向性)
•	シール等を貼付し、用途を表示する。	1		LEDの光源色 (※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色)	構内		 避雷器内蔵 		
) 24 プルボックスの塗装	ステンレス製プルボックスの塗装 ※ 無(素地仕上) ●有(指定色仕上)		 ② 一 般 照 明 の 照 度 測 定 	測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。)	配電		※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付		
•	設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1 k N 以下の一般機器について、製造	電	。 3 非常用照明の照度測定	※ 設置した各部屋2箇所以上 ●	路			策(熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等)を行	ið.
	者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。	灯	4照明制御の照度測定等	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職		高圧ケーブルの屋外端末処理	• •		
	1)機器の据付け及び取付け			員の指示による。		を 職 シート			
	設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。	設		照度測定時期 100%点灯時(※ 夜間 ・ 昼間)	7	照明用ボール	照明用ポールには配線用遮断器(トリッ: だし、ガーデンライトは除く。	プ機能なし)又はカットアウトスイッチ(素通しヒュ	-ーム)を内蔵する
	設計用標準水平震度 ● 特定の施設 ● 一般の施設	備		調光制御点灯時(※ 夜間 ※ 昼間)	10 1) ж т т ;+		のある場合け敗般下一々へへいトレナス	
	設置場所 機器種別 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器				使 U 構	ノ心 エ カ 法	理設深さ ※ GL-300以上、舗装0 ● GL-600以上(●		
	上 層 階 機 器 1.5 1.0	2	①機器 への接続	※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事	通 ②	2)地 中 箱		● ノ 鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内の)ケーブル支持等は
	エ	勁 力 設 備					ホールに準じて行う。アスファルト舗装す	面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗	
	水 槽 類 1.5 1.0		 1 大 地 抵 抗 率 の 測 定	 エ事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。 	③	•	 データ回線 ・ CAT 		
	機器 1.0 0.6	。 雷保護		 ●構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極 	15	1調 査 仕 様		(一社)日本CATV技術協会の「建造物によるテレ	
	中間階 防振支持の機器 1.5 1.5 1.0	設備			7 1			要領(地上デジタル放送)」の最新版により調査を行	い、同協会の技術
	水槽類 1.0 0.6		1 変 圧 器 移 動 車 輪	75kVA以上に取付。	ビ雷		を受けるものとする。		
	機器 1.0 0.6 0.4	④受変電	2 デ マ ン ド 監 視 装 置	 ◆ 本工事 ● 別途工事 	波		※ 事前 ● 中間 ※ 事後 山絆目 油 . 地占		
	地下及び1階 防振支持の機器 1.0 0.6	設備	③盤内照明		信 3	3 受信する受信波及び地点数	中継局 波: 地点 中継局 波: 地点		
					書 調 4	山報生津井山部数		事後 3部	
	上層階の定義 2~6階建:最上階、7~9階建:上層2階、10~12階建:上層3階、13階以上:上層4階 中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの		1 交 流 無 停 電 電 源 装 置 (UPS)	停電補償時間(分)	⁴	北口百灰山即剱	※ 事前 3部 ● 中間 部 ※	4HV X4+	
	平间略の定義 地格、「階を除く各階で工層階に該当しないもの 水槽類には燃料小出槽を含む	電力貯蔵 設 備		方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)	0)機器取付高			
	重要機器 (● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置					機器取付高は下記を標準とする		の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。	
	 • 火災報知受信機 • 中央監視制御装置 • 通信総合盤 •) • (1) 		1 自家発電装置			名称	測点 取付高 (mm)	名称』。	取付高(mm)
	2)設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。	6	● ディーゼル発電装置	出力(kW) 配電盤外箱(● 有 ● 無)		■ <u>取引用計器</u>	地上~窓中心 1,800~2,000	表示盤床上~中心	天井高×0.9
	3)設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年	 ₽	 ガスエンジン発電装置 			カ 共 通 引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200	壁付発信器 パ 表	1, 300
	版」((一財)日本建築センター)を参考にする。		 ● ガスタービン発電装置 ● 熱 供 外 ※ 専 共 要 	滅圧水槽及び初期注水槽の材質(● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製)				ベル、ブザー、チャイム パ	2, 300
26 接 地 極	接地極の材料は次による。		● 熱 併 給 発 電 装 置	オイルタンク (● 地下 ● 屋内)		分電盤・OA盤・実験盤		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1, 300
	接地の種類 記 号 接地抵抗値 接 地 極	設	 燃料電池発電装置 	据付:機械設備工事標準図(●施工30、32(タンク室無し)●施工31、33(タンク室有り)) 燃料小出槽(スイッチ (多機能トイレ)	// 1, 300 // 1, 100		300
	④共同接地 E _A E _D 10Ω以下 EB×3連-2組	備			16	コンセント (一般)	<i>"</i> 1,100 <i>"</i> 300		
	• 共 同 接 地			燃料油等(●灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス())		電 " (和室)	// 150	小部受付用インターホン(子機) 標準図	」 図による
	• A 種 E _A 10Ω以下 EB×3連-2組			排気系統配管断熱材の厚さ (mm) ばい煙測定口 (● 設ける ● 設けない)	そ	// (台上)	台上~中心 150	歴付インターホン(上記以外) 床上~中心	1, 300
	● B 種 E B Ω以下 E B × 2 連 - 2 組			 排気ガスに含まれる窒素酸化物 (リ下) 運転音 (dB以下)		// (土間)	床上~中心 800~1,300	誘 単付押ボタン(多機能トイレ) パ	900
	ⓒ C 種 E _c 10Ω以下 EB×3連-2組		2 太 陽 光 発 電 装 置	系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)	Ø	// (車椅子用)	<i>"</i> 900		
				公称最大出力(kW) 耐風速(m/s)	114	灯 ブラケット(一般)	<i>"</i> 2, 100~2, 300	──	300
	●高圧避雷器 Ε _{LH} 10Ω以下 EB×3連-2組 ●交換機用 F Ω以下 EB×3連-1組			パワーコンディショナ(相 線式 V) 定格容量(kW)	112	// (踊場)	<i>"</i> 2, 000~2, 500	[法	
				自立運転機能(● 有 ● 無)		// (鏡上)	鏡上端~中心 150		
	● 通 信 用 E _{At} 10Ω以下 EB×3連-2組 ● 通 信 用 E _{Dt} 及びE _{Da} 100Ω以下 EB×1			表示装置(● 有 ● 無) 方式(※ 液晶 ●)				テー 機器収容箱 天井下〜上端	200
	● 電話引込口の保安器用 E _{Lt} 100Ω以下 EB×1		3 風 力 発 電 装 置	系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 定格出力 (kW)		壁掛形制御盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)	・ 1 1 1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<></th1<>	300
	●測定用 E - EB×1						<i>"</i> 1, 500		150
			1 交換装置	局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイヤルイン方式		カ 操作スイッチ	<i>"</i> 1, 300		
	(連結の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)	0		 ダイレクトインダイヤル方式 ダイレクトインライン方式 					1, 500
	(E₀,E₀t,E₀a,E∟t,E₀の場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900 以上とする)					構。	床上~下端 300	受信機·副受信機 床上~操作部	800~1,500
	(その他単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)	l	2保安器用接地	※ 本工事 ● 別途工事 ※ モジュラージャック ● 電話用プレート			天井下~上端 200	火 機器収容箱 " ※ 発信機 床上〜市心	800~1,500
② 屋上、屋側の支持金物等	ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。		3 壁付電詰機との接続 4 回 線 数	※ モジュラージャック ● 電話用フレート 内線 / / 回線 局線 / / 回線(現用/実装/容量)		壁付アウトレット 交 (和室)	床上~中心 300 // 150	災 発信機 床上~中心 報 ベル 天井下~上端	200
28 結 露 防 止	外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。			 内級 / 」 回級 向級 / 」 回級 (現用/美装/谷重) ● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台 		換 " (^{仙兰)}		報 ヘル 大井ト〜上端 知 表示灯 "	200
29 アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。	授	, ⊂ ⊫	 ● 一般電話機 금 ● 多機能電話機 금 ● ノアクシミリ 금 ● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台 		□	床上~中心 1,500(上限1,900以下)		200
	処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	設	6雷話機への配給	 ・ アンジルコートレス电品(・ ロート 电品(・ ロート しん电品(・ ロート しん ・ ロート しん ・ ロート ・ ロート ・ ロート ・ ロート ・ ロート ・ ・ ・			床上~中心 1,500(上限1,900以下) // 天井高×0.9	ガ ガス漏れ中継器 天井下~中心	300
	建材の内容・箇所 仕様等 処理を行う範囲	備		・ ボタン電話機(● EM-BTIEE 0.4-2P ●)(※15m ●)		時 計	入丌同^/. 3	- ス 検知器(都市ガス) 天井下~下端	300
				● 内線電話機 (● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C) (※ 1 5 m ●)			床上~中心 天井高×0.9	人 100 日本 (1011) パイパ 人) 「101 日本 検 パ (1 P ガス) 床上~上端	300
				● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※15m ●)		加 単位アッテネータ	<i>"</i> 1, 300		
	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。			● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●)(※15m ●)					1
	※ 官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に				2	2 エ事のため送電線及び配電線の	近くで作業するときは、事前に中国電力に設	運絡し、事故防止に努めるものとする。	
	関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。		1 マ ル チ サ イ ン 装 置	イメージスキャナ(● 設ける ● 設けない)					
	 施工調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を行う。 公托士ははしての、1481「建せ制用中のアスベスト含有変測学士はしたとろ 	8	2 出 退 表 示 装 置	制御装置 (● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形)	1		一面に仕様など四部に イャスキッチット 一一	메니ㅣ 카栖唯ᄔᄲᆃᆮᄱᇊᆂᆽᆂᆃᆓᇂᄼᅠᅭᆞᆢ	- 油帘山人
	分析方法はJIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。	情報		呼出機能 (● 有 ● 無) 方式 (● 発光ダイオード ● 液晶 ●)				則として標準仕様書に規定するもの及び(一社)公共	* 建業協会発行の「
	 アスペスト粉じん濃度測定を行う。 (測字時期・)) 	表示	3 時 刻 表 示 装 置	親時計(● 壁掛形 回線 ● ラック形 回線)			: 設備機材等評価名簿」による。 :の創造業まとする		
	 (測定時期: 測定場所: 測定点:) ● 洗浴設備(洗明) ろがいの設備) ひび面を設備等を設ける 	設備		太陽電池式屋外時計(点灯時間 h 点灯保証日数 日)	<i>t=1</i>	だし、盤類は上記によるほか以下 (株) 永 井 電 機 エ 業		☑ 木 電 機 産 業	/
	 洗浄設備(洗眼、うがいの設備)及び更衣設備等を設ける。 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 					(附水开電機工業)		* 不 電 機 産 兼 士オートメーション	
	 作果場の養生どして、処理場所をフラスティックシート等で囲い、外部への材しん飛散を防止する。 対象箇所()) 	9	1プロ ジェクタ	光出力(● Ⅰ形 ● Ⅱ形 ● Ⅲ形) 解像度(● A形 ● B形 ● C形)		小 杯 制 電勝 英 産 業		エオートメーンョン 岡 電 機 製 作 所	
		映像音響 設 備		コントラスト比 (• X形 • Y形)		"你 へ 庄 木	日·(日)	no un sx if 1/1	
			- -					1	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
				(有)望月建築設計事務所 鳥取家畜保健衛生所検査棟増等	シュー	電気設備)	DRAW CHECK	図名	1
				MOCHIZUKI ARCHITECT'S DESIGN OFFICE 管理建築士 一級建築士 第3081				 電気設備工事特記仕様書(2)	S
				鳥取県鳥取市西町1丁目452-2 TEL 0857-23-4888 設計者 一級建築士 第3081					
				建築士事務所 第 04-760 号 FAX 0857-29-4124					

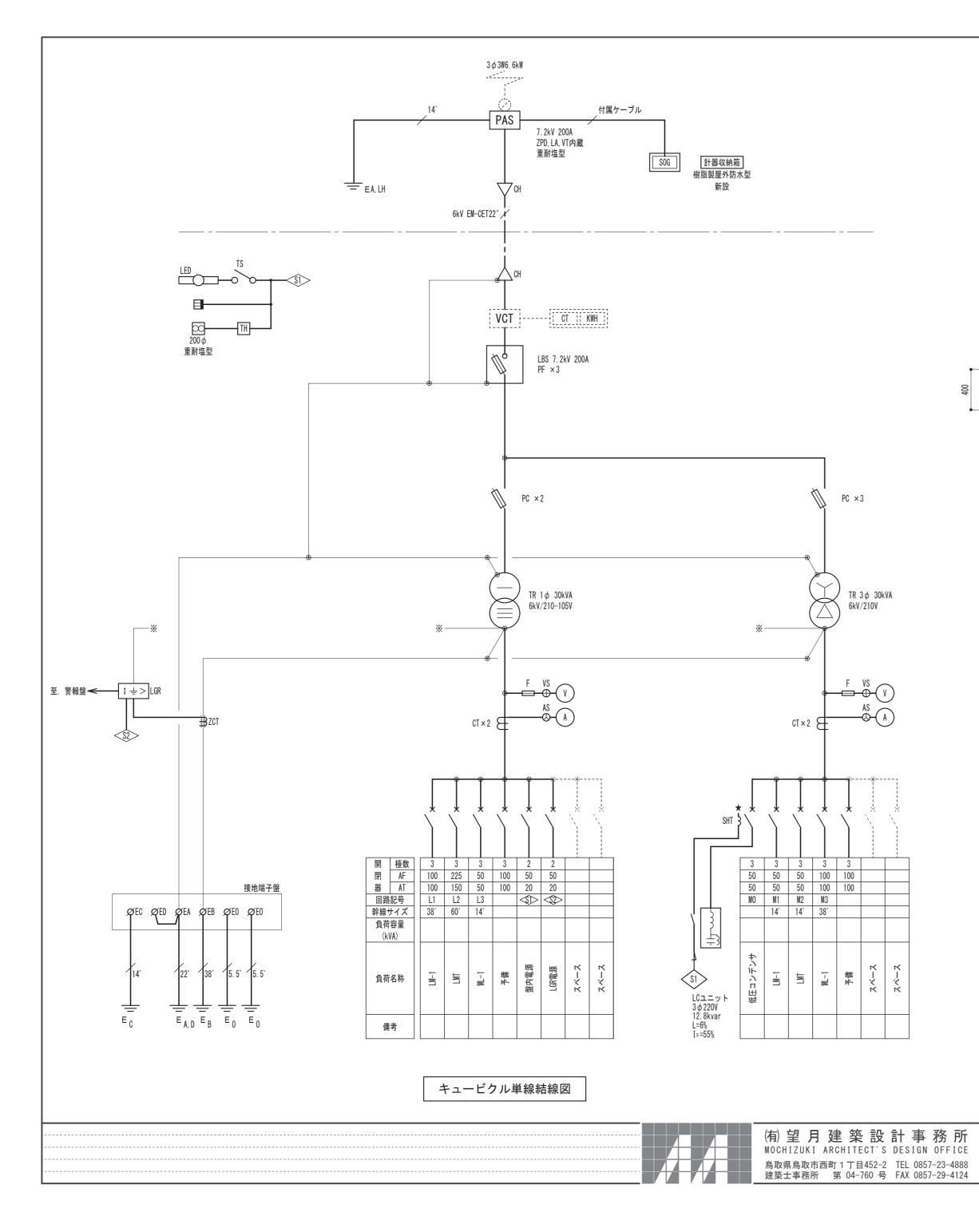


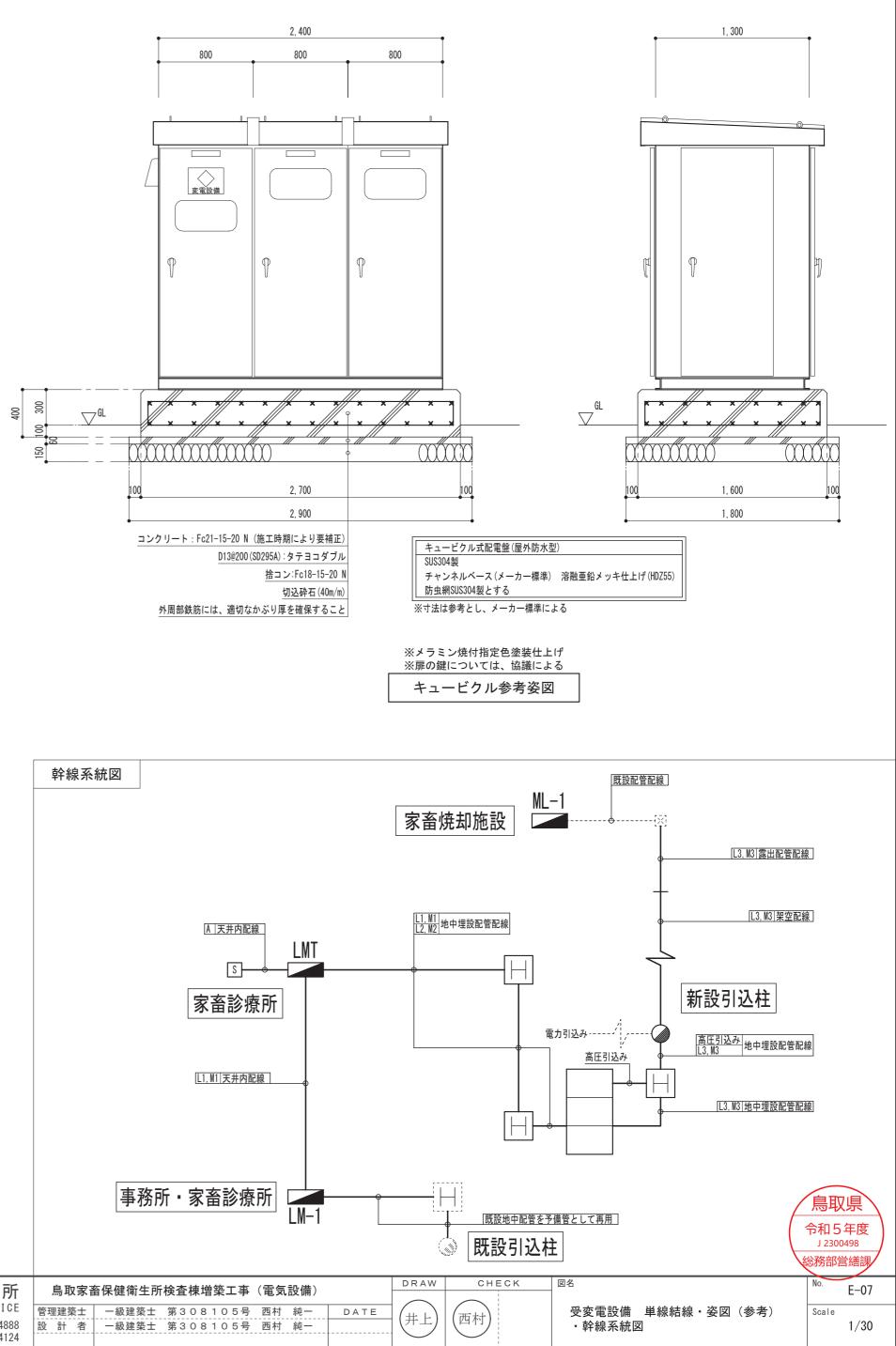


凡例			
	キュービクル	受変電設備 単線結線・姿図(参考)参照	新設
<u>[whs</u>]	引込開閉器盤		既設のまま
	分電盤	分電盤単線結線図参照	新設・改造
\mathbb{Z}	分電盤		既設のまま
><	動力盤		既設のまま
[§]	開閉器盤		既設のまま
•	ノズルプレート	新金属プレート	新設
Ø	壁掛スピーカー	拡声設備 機器参考姿図参照	新設
A⊠	プルボックス	SS300 × 300 × 300HIVE-WP	新設
B⊠	プルボックス	SS150 × 150 × 150HIVE	新設
۲ ٦ × د ۲	プルボックス		既設のまま
	引込柱	引込柱 参考姿図参照	新設
٢	構内柱		既設のまま
H2S 🖂	ハンドホール	H2-9 R2K-60 SP{	新設
H2 [H]	ハンドホール	H2-9 R8K-60	新設
H	ハンドホール	H1-9 R8K-60	新設
Ē	ハンドホール		既設のまま
	地中線埋設標	鉄製	新設
Ø	接地埋設標		新設
		既設配管配線	既設のまま
※ 東側AS語	部(キュービクル、構	時線路範囲): アスファルトはつり復旧 A-5-15(密粒度	77גד×+RC-40)



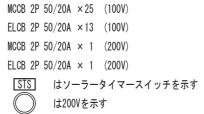




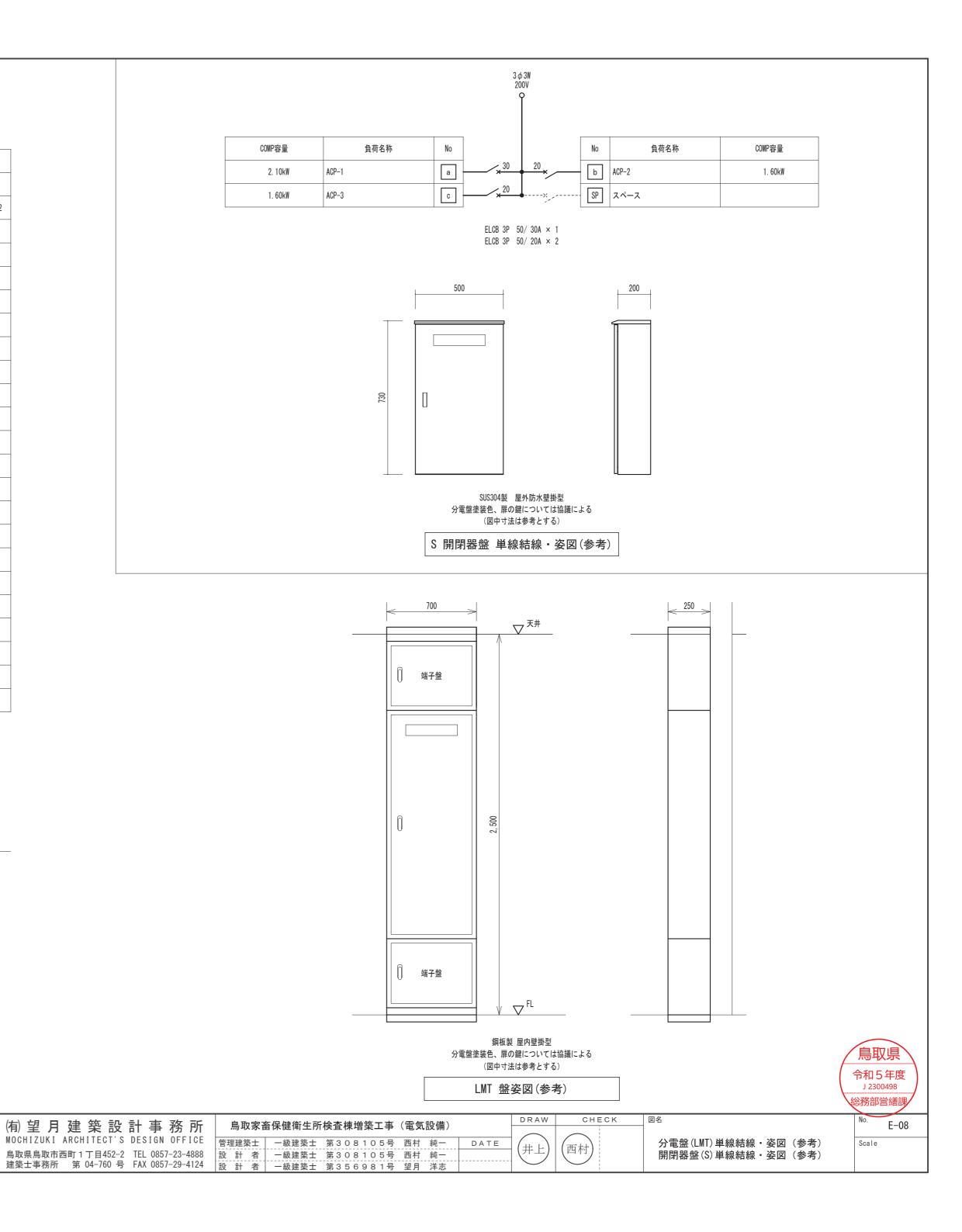


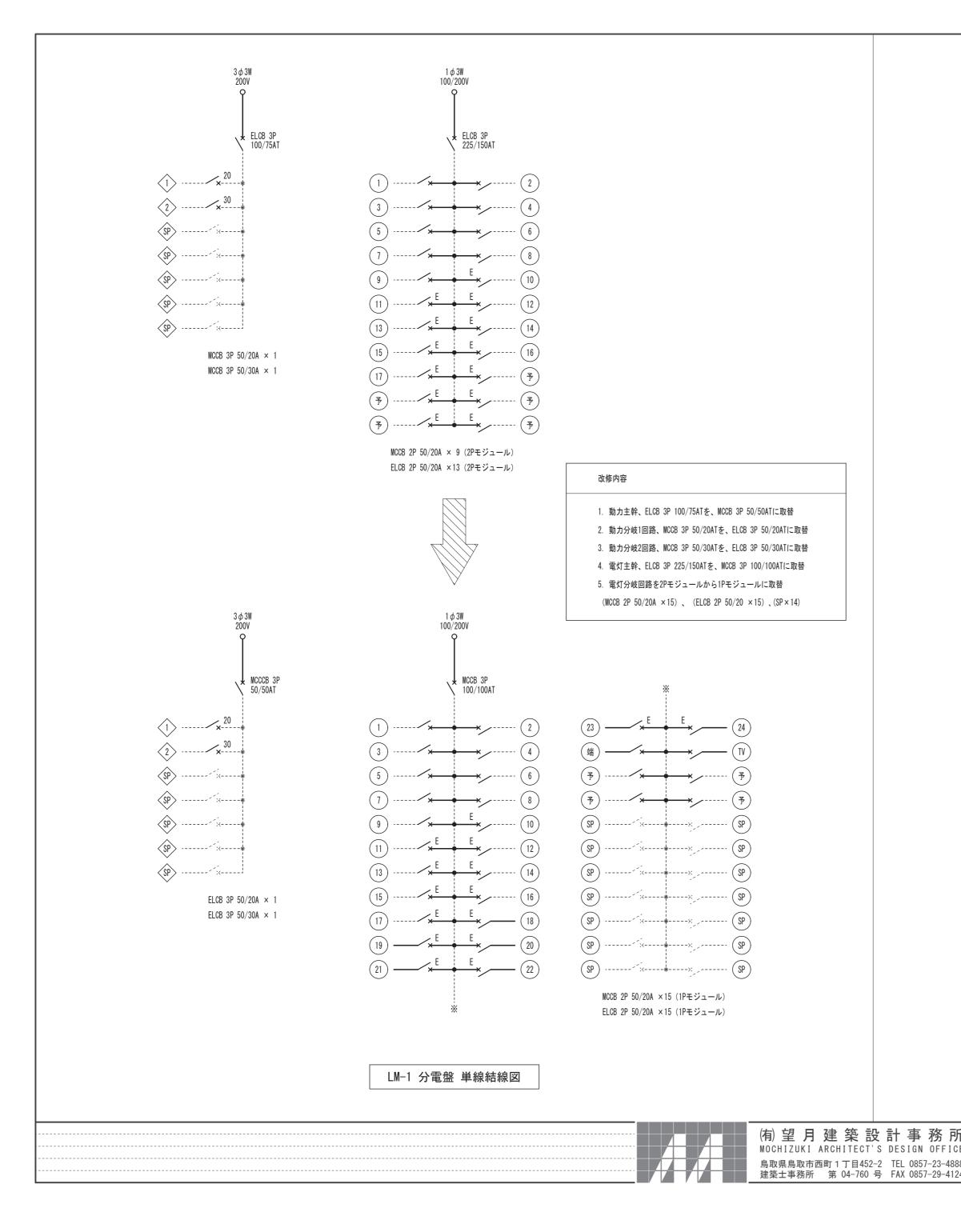
					K MCCB 3P				
負荷容量	負荷名称	位置	No		225/150AT	No	位置	負荷名称	負荷容量
220. 2	 電灯	廊下他	(101)	, E	×	(102)	細菌検査室他	電灯	600
645.4	電灯	一般検査室他	(103)	, E	E STS	(104)	外部	電灯	14.
		予備	Ţ	×		Ţ	予備		
300	コンセント	細菌検査室	(301)	×	E ×	302	細菌検査室	コンセント	413
880	コンセント	細菌検査室	303	×		304	細菌検査室	コンセント	500
101	コンセント	細菌検査室	305	×		306	精密検査室	コンセント	730
565	コンセント	精密検査室	(307)	×	E	308	精密検査室	コンセント	413
201	コンセント	精密検査室	(309)	×		310	一般検査室	コンセント	200
823	コンセント	一般検査室	(311)	× E		312	一般検査室	コンセント	750
400	コンセント	一般検査室	(313)	×	E	314	一般検査室	コンセント	1, 200
2, 000	コンセント	一般検査室	(315)	× E	E ×	316	一般検査室	コンセント	2,000
1, 101	コンセント	一般検査室	(317)	×		318	一般検査室	コンセント	200
1, 400	IH	一般検査室	(319)	× E		320	脱衣室	コンセント	400
300	コンセント	備蓄倉庫兼 防疫準備室	(321)	×	E	322	備蓄倉庫兼 防疫準備室	コンセント	860
1, 350	コンセント	備蓄倉庫兼 防疫準備室	323	, E		324	備蓄倉庫兼 防疫準備室	コンセント	300
2, 000	コンセント	備蓄倉庫兼 防疫準備室	325	×		326	廊下	コンセント	300
300	コンセント	外部	(327)	×	E ×	328	外部	ガス給湯器	671
40	電動シャッター	備蓄倉庫兼 防疫準備室	(329)	×E		端	端子盤内		100
		予備	Ŧ	×		Ţ	予備		
1, 500	電気温水器	一般検査室	(401)	×E	×	Ŧ	予備		
	スペース		(SP)	·	•×	(SP)		スペース	
	スペース		(SP)	·*	•×	(SP)		スペース	
	スペース		(SP)	······	×	(SP)		スペース	

1φ3W 100/200V









電話	端子 20P	拡声	端子 10P
LAN	スペース(300×300)×1 機器用コンセント2E ×1	予備	端子 20Pスペース

端子盤リスト(T-1)

 Image: search and search

								令和5年度 J 2300498 総務部営繕課	
務 所	鳥取家習	畜保健衛生所検	査棟増築工事	(電気設備)	DRAW	CHECK	図名	^{No.} E-09	
OFFICE	管理建築士	一級建築士 第	308105号	西村 純一 DATE	(#上)		分電盤(LM-1)単線結線図(改造)	Scale	
7-23-4888 7-29-4124	設計者	一級建築士第	308105号	西村 純一		(西村)	端子盤(T-1)リスト·姿図(参考)		

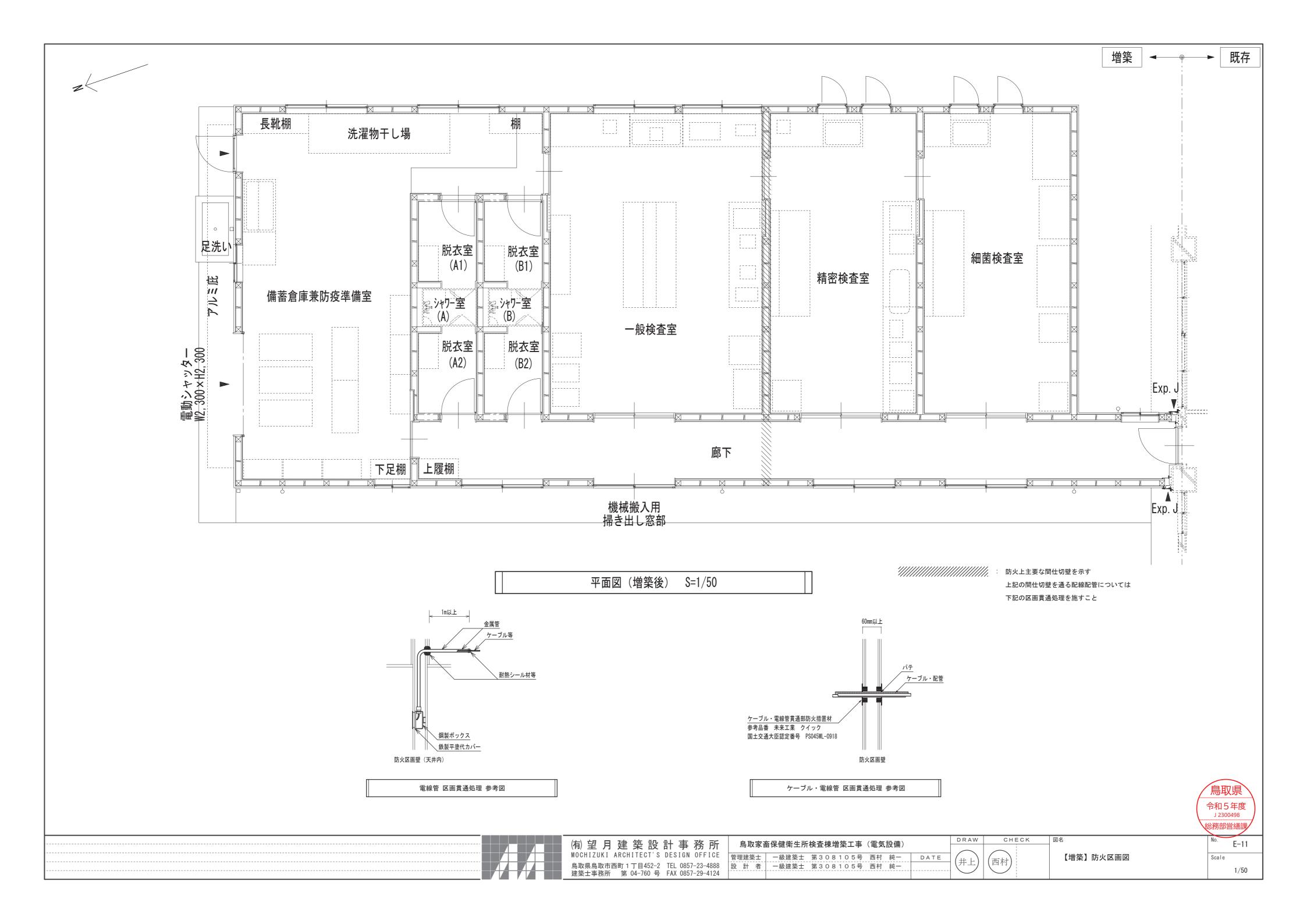
鳥取県

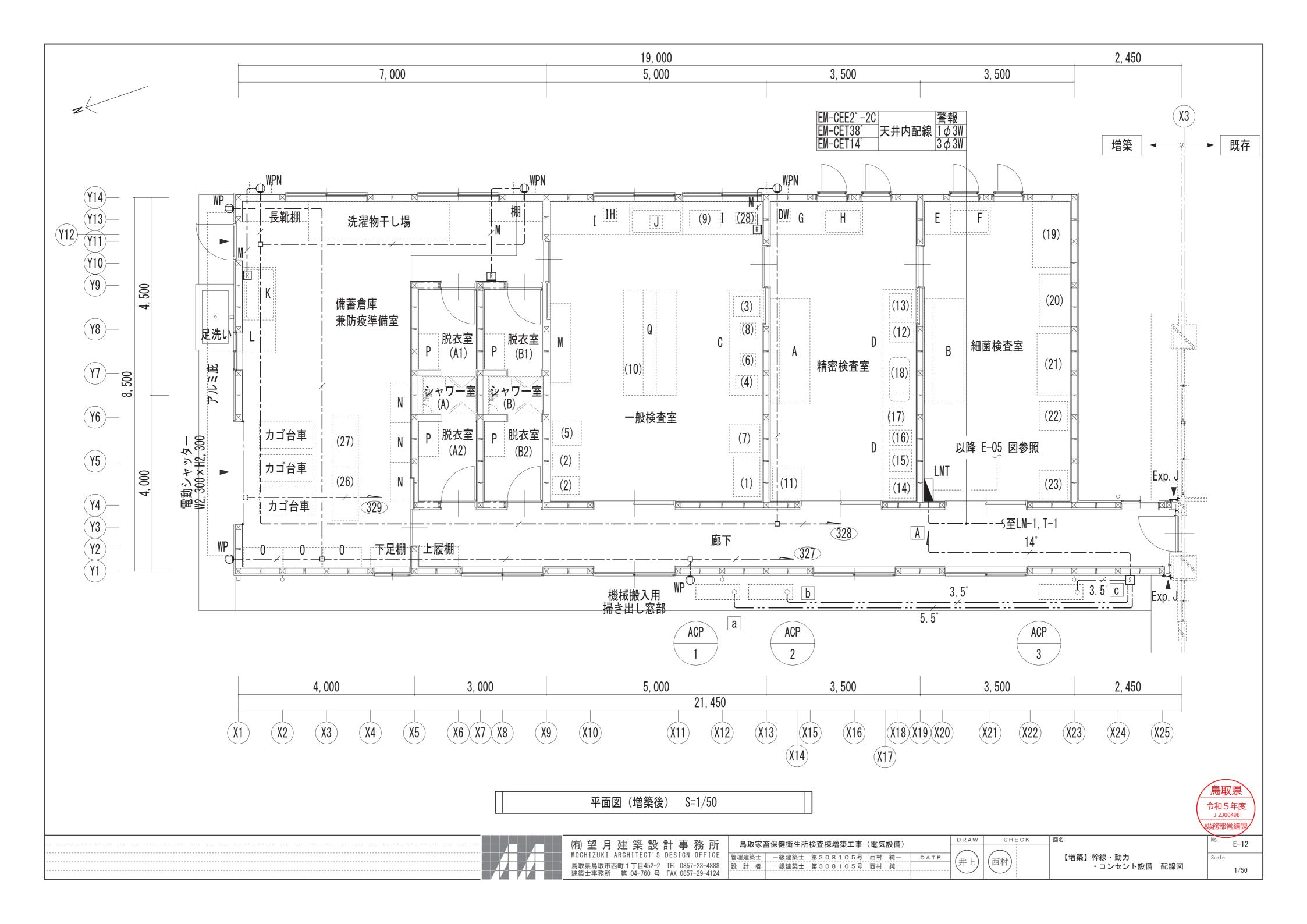
A	LSS9-4-37 LEDベースライト直付形 幅120	В	LSS9-4-48 LEDベースライト直付形 幅120
照明器具参考姿図 ※照明器具の消 A LSS9-4-37 LEDベースライト直付形幅120 備蓄倉庫兼防疫準備室 24.8W 4,000 lm 5000K C LSS9-2-15 LEDベースライト直付形幅120 廊下 11.9W 1,600 lm 5000K E LEDプラケット 防湿防雨型 外灯 セード: プラスチック (乳白) 飾り枠: アルミ 本体: プラスチック (乳白) 読り枠: アルミ 本体: プラスチック (乳白) ごろンプ光束: 7601m 屋白色 (5000K) ON / OF F センサー付き G LEDズボットライト 防湿防雨型 パ灯 本体: アルミダイカスト (ホワイト)	一般検護	」 LLDベースワイド直内が 幅120 査室、精密検査室、細菌検査室	
	A Contraction of the second se		A construction of the second s
24.8W	4,000 lm 5000K	32. 5W	5,200 lm 5000K
С		D	
廊下	LEDペースライト直付形 幅120	脱衣室	LED小形シーリングライト 浴室灯 (A1)、脱衣室(B1)
11 AW	1 600 Jm E000K	10.00	防湿防雨 1,510 lm 5000K
	LEDブラケット	F	LEDブラケット
	' セード:プラスチック(乳白) 飾り枠:アルミ	外灯	防湿防雨型 セード: プラスチック(乳白) 飾り枠: アルミ 本体: プラスチック
ラ昼	ンプ光束:7601m 白色(5000K)	-	肖費電力:5.9W(AC100V専用) ランプ光東:7601m 昼白色(5000K)
G			
消 う	本体:アルミダイカスト (ホワイト) 費電力:7.1W(AC100V専用) ンプ光束:7001m 白色 (5000K)		

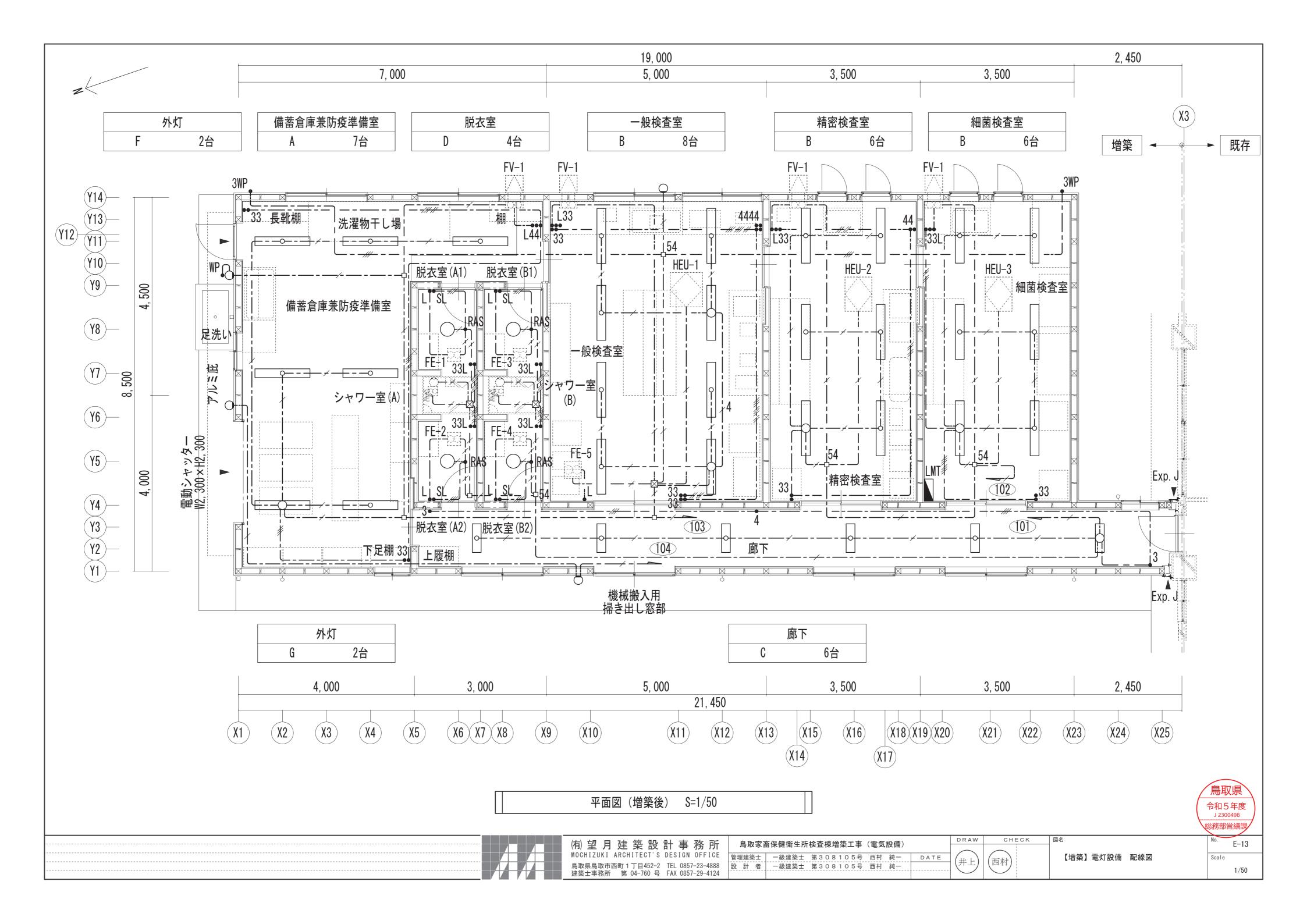
凡例			
記号	名 称	摘 要	
斧線・動力設備 ──── ─ ─			
	分電盤	分電盤単線結線・姿図参照	新設
山 改	分電盤	分電盤単線結線図参照	改造
5	開閉器盤	開閉器盤結線・姿図参照	新設
	プルボックス	P. B \$\$400 × 200 × 200HIVE	新設
电灯設備	分電盤	分電盤単線結線・姿図参照	新設
		大井付 照明器具参考姿図参照	新設
	照明器具(位置ボックス省略)	大井付 照明器具参考姿図参照	新設
$\overline{\bigcirc}$	照明器具	天井付 照明器具参考姿図参照	新設
0	照明器具	壁付 照明器具参考姿図参照	新設
	照明器具	天井付 照明器具リスト参照	再取付
[]	照明器具	天井付	既設のま
• RAS	熱線センサー付自動スイッチ	親機 3A 明るさセンサ付	新設
•RAS8	熱線センサー付自動スイッチ	親機 8A 明るさセンサ付 広角検知形	新設
$\overline{\mathbb{S}}$	熱線センサー付自動スイッチ	子機 広角検知形	新設
●SL	操作ユニット	熱線センサー付自動スイッチ用 1回路	新設
٠	埋込スイッチ	1P15A×1 新金属プレート	新設
●L	埋込スイッチ	1P4A(L)×1 新金属プレート	新設
•3	埋込スイッチ	3W15A×1 新金属プレート	新設
•4	埋込スイッチ	4W15A×1 新金属プレート	新設
●WP	防水埋込スイッチ	1P15A×1	新設
• 3WP	防水埋込スイッチ	3W15A×1	新設
CP	カバープレート	新金属製	新設
	プルボックス	P. B SS150 × 150 × 150HIVE	新設
-54	アウトレットボックス	D44 VE製	新設
5 4	アウトレットボックス	D54 VE製	新設
□ WP	露出ボックス	防水 VE製	新設
	はつり補修	φ 25	新設
	分電盤	分電盤単線結線・姿図参照	新設
		端子盤リスト参照	新設
			新設
<u> </u>	埋込コンセント	2P15A×2 新金属プレート	新設
D EET	埋込コンセント	2P15A, E×1ET 新金属プレート	新設
©2EET	埋込コンセント	2P15A, E×2ET 新金属プレート	新設
O 2E9	埋込コンセント(FL+900)	2P15A, E×2 新金属プレート	新設
© IH	埋込コンセント	2P15A,E×1 ET 新金属プレート	新設
@20E	埋込コンセント	2P20A, E×1 新金属プレート	新設
@20E200	埋込コンセント(200V)	2P20A, E×1 新金属プレート	新設
€	埋込コンセント(ガス感知器用)	2P15A×1 新金属プレート	新設
ØWP	防水コンセント	2P15A, E×2 ET	新設
ØWPN	防水コンセント	2P15A, E×1 ET 入線機能付	新設
	露出コンセント	2P15A × 2	新設
F	ノズルプレート	床用	新設
R	リモコン(ガス給湯器用)	機械設備支給品取付	新設
	アウトレットボックス	D44 VE製	新設
□ 54	アウトレットボックス	D54 VE製	新設
構内交換・構内情:	報通信網・拡声・テレビ共同受		
	端子盤	端子盤リスト参照	新設
[] <u>[]</u>]	保安器収納箱		既設のま
<u>HIB</u>	情報用ラック	別途工事	÷r =n.
(i)	ノズルプレート	新金属プレート	新設
(ţ)	電話機		÷r =n.
	情報用受口(インターネット)	8極8芯 新金属プレート	新設
	情報用受口(LG-WAN)	8極8芯 新金属プレート	新設
AMP	卓上型アンプ リモートマイク	拡声設備機器参考姿図参照	新設 新設
		拡声設備機器参考姿図参照	
RM			≠с≑л
	サモードマイサ 埋込スピーカー 埋込スピーカー	天井付 拡声設備機器参考姿図参照 天井付 紅声設備機器参考姿図参照	新設

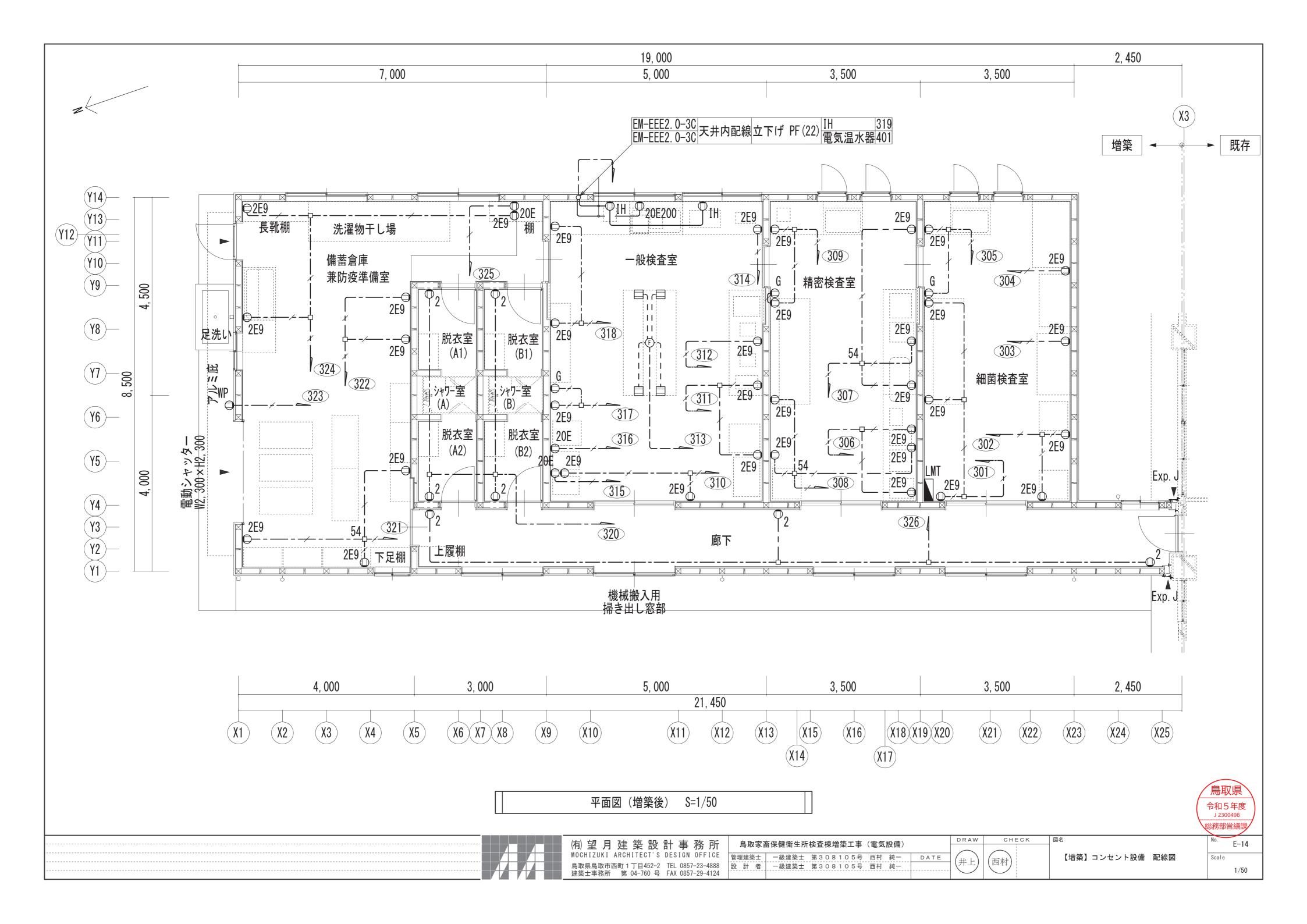
記号	名 称			摘 要		
	機器収納箱(TV-T2)		内機共(SH・UF-1,			新設
	テレビ用受口		露出コンセント(2P CS-7FW 新	15A,E×2) 共 f金属プレート		新設
	 ジャンクションボックス					_{新設} 新設
 報知設備	ションシンコンホッソス	•	おい 主业 両隊 いれ 主用		:	π/I IIX
	受信機		P型2級 5回線(既言	没配線引戻再配線共	ŧ)	取外再取付
(POB)	<u>総合盤</u>		P型2級			新設
Θ	感知器		差動式スポット型	2種		新設
Φ	感知器		定温式スポット型	1種 防水		新設
S	感知器		煙 2種			新設
[<u>5</u>]	感知器		煙 2種 小屋裏用			新設
G	ガス感知器		LPガス用			新設
なき配管配線は下調	己による。					
/☆ 夭↓⊥=□./#						
線・動力設備 14°			一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		+r =0.	
$- \frac{14^{\circ}}{25^{\circ}}$	EM-CET14° E5.5°		天井内配線	立下げ PF(36) - たいず UUVE (20)	新設	_
<u>3.5°</u>		FEP (30)	地中埋設配管配線			_
/	EM-CE5. 5° -4C	FEP (30)	地中埋設配管配線	<u>ッ</u> エけ HIVE(28)		_
灯設備			工业中国的	수 구 나이다 (16)	÷r≘n.	
	EM-EEF1. 6-20		天井内配線	立下げPF(16) 立下げPF(16)	新設	_
- <u> </u>	EM-EEF1. 6-3C		天井内配線	立下げPF(16) 立下げPF(22)	新設	_
	EM-EEF1. 6-2C × 2		天井内配線 	立下げPF(22) 立下げPF(22)	新設	_
	EM-EEF1. 6-3C+2C		天井内配線	立下げPF(22) 立下げPF(22)	新設	_
	EM-EEF1. 6-3C × 2		天井内配線	立下げPF(22) 立下げPF(22)	新設	_
	EM-EEF1. 6-3C × 2+2C EM-EEF1. 6-3C (1C7-7)		天井内配線	立下げPF(28) 立下げPF(16)	新設 新設	_
.4	EM-EEF1. 6-20 × 2 (107-7)	1)		<u> 立下げPF(16)</u> 立下げPF(22)		_
	EM-EEF1. 6-3C (1C7-7)	V	大开内配線 露出配線	<u></u>		_
		PF (16)				_
<i>≠</i> <u></u>	EM-EEF1. 6-3C(1C7-x)	11 (10)	至內隐蔽能音能線 天井内配線		利政 既設配線再配約	泉
<u> </u>	 立下げ 第1種金属約	れた での A型			新設	2/1
<u></u>		· • ·· ±			 既設のまま	_
ンセント設備						
	EM-EEF2.0-2C		天井内配線	立下げPF(16)	新設	_
·	EM-EEF2. 0-3C(1C7-x)		天井内配線	立下げPF(22)	新設	_
	EM-EEF2. 0-3C(1C7-x)	PF (22)	壁内隠蔽配管配線		新設	_
	EM-EEF2. 0-2C		露出配線		新設	
	EM-EEF2. 0-2C	PF (16)	床隠蔽配管配線		新設	
M	EM-MEESO. 75-2C		天井内配線	立下げPF(16)	新設	
<u>M1A</u>	立下げ 第1種金属線	^し のA型	露出配管配線		新設	
	既設配管配線				既設のまま	
	報通信網・拡声・テレ	ビ共同受信	設備			
<u>5e</u>	EM-UTP-Cat5e 0.5-4P		天井内配線	立下げPF(16)	新設	_
<u>5e × 2</u>	EM-UTP-Cat5e 0.5-4P×	2	天井内配線	立下げPF(16)	新設	
	EM-AE1.2-2C		天井内配線	立下げPF(16)	新設	
	EM-AE1.2-3C		天井内配線	立下げPF(16)	新設	
<u>5P</u>	EM-AE1. 2-5P		天井内配線		新設	
	EM-S-5C-FB		天井内配線	立下げPF(16)	新設	_
<u>5e</u>	EM-UTP-Cat5e 0.5-4P		壁内隠蔽配管配線		新設	_
(22)		PF (16)	隠蔽配管		新設	_
<u>(22)</u>		PF (22)			新設	_
<u>C (22) × 2</u>		PF (22) × 2	隠蔽配管	** * • • • •	新設	_
<u> </u>		金属線 ぴA型	露出配管	床面まで立下げ	新設	_
<u>– – – – – – – – – – – – – – – – – – – </u>	立下げ 第1種金属線		露出配管配線		新設	_
<u>– – E^{MM1B} – –</u>	立下げ 第1種金属線		露出配管配線		新設	_
<u> </u>	立下げ 第1種金属線	いい型	露出配管配線		新設	_
	既設配管配線				既設のまま	_
災報知設備			ᅮᄮᆃᆓᇔᄵ		±r≘n.	_
ED	EM-AE0. 9-40		天井内配線	立下げPF(16)	新設	_
<u>5P</u>	EM-HP1.2-5P	- ⁰ 4 7 - 1	天井内配線	立下げPF(22)	新設	
	立下げ 第1種金属線		露出配管配線		新設	
kp.J 部を通過す	トる配管・配線は、ケー	ーノルのたく	◎ み、믜とう官等	ーより週切に加	旭上を行うこ	
						- I
						総務

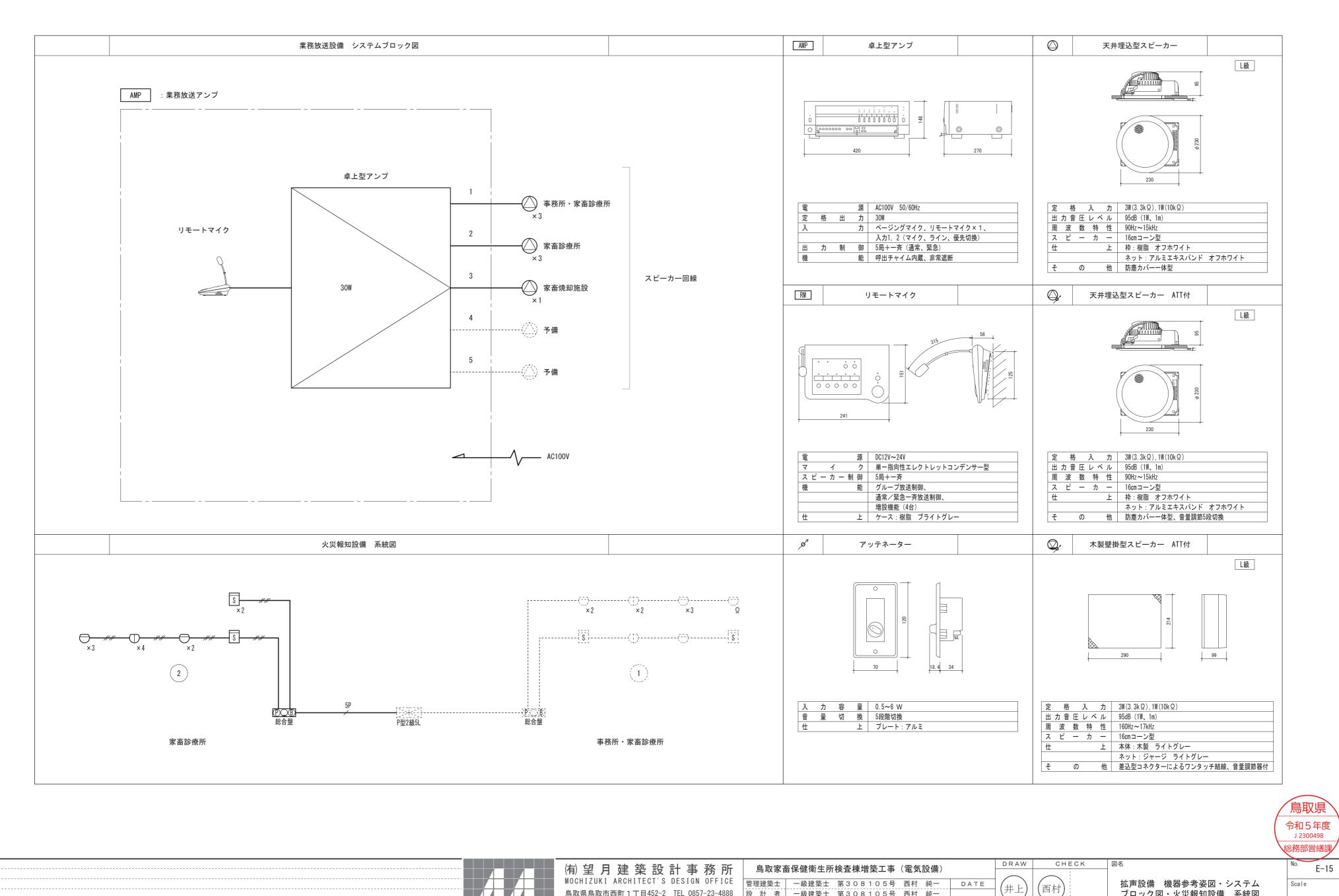
예 望月建築設計事務所	鳥取家畜保健衛生所検査棟増築工事(電気設備) DRAW	CHECK 図名	^{No.} E-10
MOCHIZUKI ARCHITECT'S DESIGN OFFICE	管理建築士 一級建築士 第308105号 西村 純一 DATE (++ L) (₅₊₊ 照明器具参考姿図・凡例	Scale
鳥取県鳥取市西町1丁目452-2 TEL 0857-23-4888	設計者│ 一級建築士 第308105号 西村 純一 │ ──── │ (卅上/ │ (└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└└		
建築士事務所 第 04-760 号 FAX 0857-29-4124			











鳥取県鳥取市西町1丁目452-2 TEL 0857-23-4888 建築士事務所 第 04-760 号 FAX 0857-29-4124 設計者 一級建築士 第 3 0 8 1 0 5 号 西村 純一

拡声設備 機器参考姿図・システム	
ブロック図・火災報知設備 系統図	

